

懸賞問題	表紙	アインシュタイン優勝者コメント	P15
目次・OWC2013をおえて	P01	スカイゲスト優勝者コメント	P17
OWC2013戦績一覧	P02	アタック優勝者コメント	P18
第1回Othello・MiracleV World Cup 2013大会	P03	OWC 特選棋譜	P18
0オセロワールドカップ結果	P05	オセロ入門	P23
グランドオセロ・8スターズオセロ順位	P06	昇段・昇級おめでとう	P24
OWC優勝者自戦解説	P07	ブロック便り	P25
OWC特選棋譜	P10	109号表紙詰オセロ解答・当選者発表	P27
8スターズオセロ総評	P11	オセロ連盟事務局から連絡	P28
8スターズオセロ優勝者!自戦解説	P12	実戦問題集解答	P29
グランドオセロ総評・優勝者コメント	P13	OWC 特選棋譜 / 編集後記	P30
オセロワールドカップ2013 実戦問題集	P14	通信販売商品のご案内	裏表紙

オセロ (1/24~1/26 58名参加)

King	伊藤 純哉	日 本	Queen	Joanna Willam	インドネシア	Prince	時 優瑚	日 本
2位	岡本 一樹	日 本	2位	浦島 芽衣	日 本	2位	Arthur Juigner	フランス
3位	栗田 誠矢	日 本	3位	Siew Kun YAP	マレーシア	3位	篠原 諒	日 本

グランドオセロ (1/26 30名参加)

King	Matt Vinar	オーストラリア	Queen	龍見 有希子	日 本	Prince	時 優瑚	日 本
2位	Nicky van den Biggelaar	オランダ	2位	Katie Wu	香 港	2位	篠原 諒	日 本
3位	滝沢 雅樹	日 本	3位	Dong Zhen	中 国	3位	篠原 諒	日 本

8スターズオセロ (1/26 21名参加)

King	中島 哲也	日 本	Queen	Caroline Odsell	スウェーデン	Prince	時 優瑚	日 本
2位	Dominik Nowak	ポーランド	2位	Cecilia Norgren	スウェーデン	2位	Arthur Juigner	フランス
3位	Tom Schotte	ベルギー	3位	Siew Kun YAP	マレーシア	3位	篠原 諒	日 本

ミニオセロ (1/27 17名参加)

King	中島 哲也	日 本	Queen	Caroline Odsell	スウェーデン	Prince	時 優瑚	日 本
2位	Dominik Nowak	ポーランド	2位	Cecilia Norgren	スウェーデン	2位	Arthur Juigner	フランス
3位	Tom Schotte	ベルギー	3位	Siew Kun YAP	マレーシア	3位	篠原 諒	日 本

オセロ・チーム戦 (1/27 12名参加)

末國 誠 (九段)【写真左】	○ VS ×	Dominik Nowak (ポーランド)【写真左から2番目】
山中 真美 (女流名人)【写真左から2番目】	○ VS ×	Siew Kun YAP (マレーシア)【写真右】
栗田 誠矢 (王座)【写真右から2番目】	○ VS ×	Choon Foong LEE (シンガポール)【写真右から3番目】
浦島 芽衣 (五段)【写真左から3番目】	○ VS ×	Joanna Willam (インドネシア)【写真右から2番目】
倉橋 哲史 (小学生王座)【写真右から3番目】	× VS ○	Arthur Juigner (フランス)【写真左から3番目】
高梨 悠介 (全日本チャンピオン)【写真右】	○ VS ×	Nicky van den Biggelaar (オランダ)【写真左】
40石 VS 24石		



アインシュタイン (1/27 29名参加)

King	朝比奈 諭	日 本	Queen	Siew Kun YAP	マレーシア
2位	Matthias Berg	ド イ ツ	2位	Caroline Odsell	スウェーデン
3位	Benkt Steentoft	オランダ	3位	田中 道子	日 本

アタック (1/27 16名参加)

King	北島 秀樹	日 本	Queen	Jiska Helmes	オランダ
2位	大森 敬太	日 本	2位	Joanna Willam	インドネシア
3位	栗田 誠矢	日 本	3位	Linda Praseptyo	オランダ

スカイゲスト (1/27 16名参加)

King	中島 哲也	日 本	Queen	Katie Wu	香 港
2位	腰野 和彦	日 本	2位	龍見 有希子	日 本
3位	Patrick Aubroek	オランダ			

OWC2013をおえて

OWC2013 トーナメントディレクター 小出 雅人



東京ソラマチという、今一番注目されているエリアで開催された今回のOWC2013はオセロ発売40周年の記念すべき年の第1弾イベントにふさわしい成果をあげ、成功裏に無事終了いたしました。

世界20か国からの40名以上の海外プレイヤーも含めた総勢80名以上のプレイヤー、多くのスタッフ、多くのボランティア、多くの一般の来場者等、皆で一丸となって、今大会を盛り上げていただきました。この場をお借りし、深く感謝申し上げます。

また、今回のOWCでは、従来の8×8オセロのみならず、グランドオセロ、8スターズオセロ、6×6ミニオセロ、ミラクル5(3種目)の世界戦も開催され、それぞれの種目で初代世界チャンピオンが誕生しました。これらの種目を体験した選手たちがこの面白さと奥深さを世界中に広めてくれることを期待しております。

それぞれの結果は、この「オセロニュース」の記事で確認いただきたいと思います。それぞれの結果は、この「オセロニュース」の記事で確認いただきたいと思います。それぞれの結果は、この「オセロニュース」の記事で確認いただきたいと思います。

次回のOWC2014シンガポール大会への戦いは、すでに始まっています。

OWC2014は日本の圧倒的なパフォーマンスを世界に再び示すことができるチャンスです。

オセロプレイヤーの皆様には、この大会への出場めざして、日々、精進していただくことを願っております。





## 内容充実, 楽しい世界大会…21世紀のゲーム革命の第一歩!

6人の世界 King, 6人の世界 Queen, 3人の世界 Prince が一気に誕生! 下記の戦績一覧がその結果です。

## オセロ

新しいゲームの歴史はファンの力で作られていきます。20世紀に日本で生まれたオセロは、全日本オセロ選手権大会(無差別, 女子, 小学生)も既に40回行われ、3×40=120人のオセロ日本人が既に誕生、日本のオセロ競技人口は今では1億人と推定され実力も世界一です。

全日本オセロより4年半後から毎年開催されるようになった世界オセロ選手権大会では、遠くの世界各地から参加した選手全員にオセロを打つ楽しさを充分味わってもらうことも考慮して、2日かけて1人13局ずつ打ち、3日目は上位4人による準決勝3番勝負、決勝3番勝負を全員でスクリーン上で観て、表彰式、又、来年の再会を約して帰国へ。

オセロのオリンピックといわれている世界オセロ選手権大会は、世界各国持ち回りで毎年開催され、35人の世界チャンピオン(内、日本代表は25人)が誕生しています。

これらの歴史基盤の上に立ち、今回新たに企画されたのがOWC2013で、オセロ部門では世界の強豪が勢ぞろい。今迄はベスト4に入るには、予選リーグの10勝なら当選、9勝だとブライトウェル係数の関係で落選して涙を飲んだ選手もいましたが、今回からは9勝なら当選、その代り3日目はベスト8によるスリルの1番勝負のトーナメント方式を採用。

しかし、そこから事件勃発! 8勝同士のプレイオフで為則九段がHAND選手(イギリス)に敗れて落選。いったん決勝トーナメントに入れば絶対不敗の神話を持ち続ける(14連勝、7回世界一)鬼神タメノリはここで姿を消しました。トーナメント1回戦では有力な優勝候補、末國九段(12勝、予選2位)が伊藤六段(9勝、予選7位)に不覚の針落ち負け(56手目をχ打ちしていれば4石勝ちだった)。こうなると追い風に乗って伊藤純哉六段は勇気百倍、準決勝でDelaunay選手(フランス)に勝ち、決勝2番勝負でも岡本一樹名人(13勝、予選1位)に2連勝して初優勝! 伊藤純哉世界 King の自戦記をご覧ください。

(注) 予想では優勝候補は1. 高梨悠介全日本チャンピオン、2. 岡本一樹名人、3. 栗田誠矢王座という現役の日本のタイトル保持者が本命。

対抗として世界チャンピオンの経験のあるベテラン、為則九段、末國九段、滝沢九段、B.Rose氏(アメリカ)等・・・  
ダークホースは、若手のBerg氏(ドイツ、32回予選1位、33回世界2位) Biggelaar氏(オランダ、35回予選1位)等あげられましたが、現実に優勝したのはノーマークだった伊藤純哉六段でした。

☆グランドオセロ、8スターズオセロ、アインシュタイン、アタック、スカイゲストは、シードなしのトーナメント1番勝負の連続で行われ、それぞれ King, Queen が誕生しました。世界 King の決勝の自戦記もご覧ください。

## グランドオセロ

グランドオセロでは、後藤宏名人や飯島隆宗名人が途中で敗れる番狂わせがあり、オーストラリアのMatt Vinay選手が世界 King! 2位の Biggelaar 選手も第35回オセロ選手権大会予選1位となった名選手。3位が滝沢雅樹九段。



## 8スターズオセロ

8スターズオセロでも、岩崎匡明名人が敗れる番狂わせがあり、決勝でも Nowak 選手(世界3位になったこともあるオセロの強豪)の猛攻をくって大苦戦となった中島オセロ第十世名人でしたが、“調和の中島”はくずれず、終盤で絶妙手を打って逆転、初めての世界一!



## アインシュタイン

決勝戦は朝比奈対 Berg (バルク) (オセロ世界2位、2009)。

もし、これがオセロなら朝比奈三段は Berg 氏に負けるでしょう。しかし、アインシュタインはオセロとは全く別のゲーム。苦戦の末 Berg 選手の時間切れ。



## スカイゲスト

決勝は中島対腰野。この2人は昨年10月21日に日本スカイゲスト名人決勝を戦ったペア。

中盤で残り時間2分対12分30秒を見て、又時間切れになるのか(2011年名人戦決勝一番勝負で中島氏は勝っていた勝負を時間切れ負け)とハラハラ。しかし、内容は悪くなく、30秒残して中島哲也氏が着実に勝って世界 King になりました。



## アタック



決勝は北島対大森。この2人は昨年一昨年も日本アタック名人決勝を戦ったペア。  
中盤で北島秀樹オセロ第十三世名人の強打が決まって初めての世界一! Queen になった Helmes さん(オランダ)は2010年のオセロ世界女子チャンピオンなので2回目の世界一! 前日、オセロ部門で堂々3位にはいって表彰された王座・栗田誠矢七段は、「明日は、アタックで頑張ります。」と語っていましたが、堂々と3位になっています(凄い高校1年生)。

## ☆6人の世界 Queen

龍見有希子さんが日本選手で、他5人は外国選手。6人共オセロでは一流の女子選手。龍見さんはオセロ六段(2007年女子世界一)、そしてグランドオセロ五段で初の世界一。



## ☆小学生の部

"日本の小学生のオセロの層の厚さ、レベルの高さは世界一でしょう。フランスの天才少年で向かう所敵なしのジュニエ君はお父さん(前回はお母さん)と一緒に来日しましたが、今回はオセロ、ミニオセロ共に惜しくも銀メダル。初の金メダルの時優瑚君、三位の篠原諒君は中島哲也第十世名人の弟子です。  
時君は、グランドオセロでも Prince!!"

## ☆オセロチーム戦

優勝候補とされていた日本及び世界の一流選手6人ずつによるチーム戦は、最終日(1月27日)の午前に行われました。高梨九段全日本チャンピオン・世界ランキング1位)、末國九段(名人・全日本・世界一の経験者)、栗田王座(15才の新鋭)、山中女流名人・王座、浦島五段(2009年女子世界一)、倉橋小学生王座・小学生全日本、の日本側6人对世界各国のチャンピオン6人!  
フランス、オランダでは既に何人かの世界チャンピオンが出ていますし、WillamさんやYAPさんは今回の Queen、Nowak氏も今回中島名人を土俵際まで追い詰めた強豪、LEE氏はシンガポール(次回開催予定、オセロの盛んな国)のチャンピオン、Juigner氏は小学生ではフランスのみならず無敵を誇る天才少年。

## オセロ、ミラクルV・ワールドカップ大会の今後の展望

全種目共、内容からいって選手間でも非常に評判のよい大会でした。世界オセロ選手権大会は第1回が東京の帝国ホテルで(1977)、第10回も東京の帝国ホテルで(1986)、第20回(1996)は東京のパレスホテルで開催されています。そして第30回(2006)は、オセロ発祥地水戸市で盛大に開催され選手間の評判は特に上々でした。  
今回の大会の決勝戦、表彰式、ソラマチ31階で行われた Victory Dinner に来賓として水戸市教育委員会教育長・本多清峰氏(高橋靖水戸市長の代理として)、と水戸大使の会会長・長澤征次氏に出席頂きました。英語も流暢な長澤氏は各国の選手と歓談、「この大会に出席した選手たちが勝敗を越えて楽しんでるのをじかに感じた」と言われました。傾聴すべき第三者の御意見です。  
大会最終日の1月27日には、村上健九段、坂口和大九段、星央子五段(2005年女子世界一)による多面打ちも大にぎわい。勝つか負けるかではなく、何個残るかの勝負で、「3個も残っちゃったよ。」「全滅しちゃった!」等々。

最後になりましたが、これだけの大会を運営して頂いた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。





# オセロワールドカップ結果

## 予選結果

予選順位	名前	国	名	勝数
1	岡本 一樹	日	本	13
2	末國 誠	日	本	12
3	戸田 智也	日	本	10
4	栗田 誠矢	日	本	9
4	高梨 悠介	日	本	9
4	Arnaud Delaunay	フ	ラ	9
4	伊藤 純哉	日	本	9
8	David HAND	イ	ギ	8
9	為則 英司	日	本	8
10	Matthias Berg	ド	イ	8
10	Yan Song	中	国	8
10	小塚 勝彦	日	本	8
10	滝沢 雅樹	日	本	8
10	Nicky van den Biggelaar	オ	ラ	8
10	Takuji Kashiwabara	フ	ラ	8
16	Bartlomiej Sury	ポ	ー	7
16	江崎 祐太	日	本	7
16	Patrick Aubroeck	オ	ラ	7
16	Dominik Nowak	ポ	ー	7
16	Borja Moreno Fernández	ス	ペ	7
16	Romy Hidayat	イ	ン	7
16	Albert Kortendijk	オ	ラ	7
16	Martin Ødegård	ノ	ル	7
16	David Beck	イ	ギ	7
16	Brian Rose	ア	メ	7
16	中島 哲也	日	本	7
16	Joanna Willam	イ	ン	7
16	Bo Chao Alex Koh	シ	ン	7
29	浦島 芽衣	日	本	6
29	Matt Vinar	オ	ー	6
29	Chen Kai	中	国	6
29	Siew Kun YAP	マ	レ	6
29	宮崎 裕司	日	本	6
29	Tsoi Chun Yip	香	港	6
29	Caroline Odsell	ス	ウ	6
29	早坂 敏江	日	本	6
29	Tom Schotte	ベ	ル	6
29	Francesco Marconi	イ	タ	6
29	Dong Zhen	中	国	6
29	Miroslav Voracek	チ	ェ	6
41	Milosz Cupial	ポ	ー	5
41	Marcus Frönmark	ス	ウ	5
41	Karsten Feldborg	デ	ン	5
41	Katie Wu	香	港	5
41	山中 真美	日	本	5
41	時 優瑚	日	本	5
41	Le Kang	中	国	5
41	Linda Praseptyo	オ	ラ	5
41	Arthur Juigner	フ	ラ	5
41	Choon Foong LEE	シ	ン	5
41	篠原 諒	日	本	5
41	Cecilia Norgren	ス	ウ	5
53	倉橋 哲史	日	本	4
53	篠原 諒	日	本	4
55	Veronica Stenberg	ス	ウ	3
55	Jiska Helmes	オ	ラ	3
55	Tan Kinpiow	マ	レ	3
58	Tor Birger Skogen	ノ	ル	2

↑決勝トーナメント

## 最終順位

1	伊藤 純哉	日	本
2	岡本 一樹	日	本
3	栗田 誠矢	日	本
4	Arnaud Delaunay	フ	ラ
5	末國 誠	日	本
6	戸田 智也	日	本
7	高梨 悠介	日	本
8	David HAND	イ	ギ



女流優勝者  
Joanna Willam インドネシア



ジュニア優勝者  
時 優瑚 日本



## グランドオセロ

順位	名前	国	名
1	Matt Vinar	オ	ー
2	Nicky van den Biggelaar	オ	ラ
3	滝沢 雅樹	日	本
4	Matthias Berg	ド	イ
5	宮崎 裕司	日	本
6	時 優瑚	日	本
7	飯島 隆宗	日	本
8	後藤 宏	日	本
9	Bo Chao Alex Koh	シ	ン
10	龍見 有希子	日	本
11	Chen Kai	中	国
12	Martin Ødegård	ノ	ル
13	Katie Wu	香	港
14	Miroslav Voracek	チ	ェ
15	David Beck	イ	ギ
16	江崎 祐太	日	本
17	Milosz Cupial	ポ	ー
18	篠原 諒	日	本
19	Patrick Aubroeck	オ	ラ
20	小塚 勝彦	日	本
21	Dong Zhen	中	国
22	Albert Kortendijk	オ	ラ
23	Marcus Frönmark	ス	ウ
24	早坂 敏江	日	本
25	Romy Hidayat	イ	ン
25	篠原 諒	日	本
27	Linda Praseptyo	オ	ラ
28	Le Kang	中	国
29	倉橋 哲史	日	本
30	山中 真美	日	本

## 8スターズオセロ

順位	名前	国	名
1	中島 哲也	日	本
2	Dominik Nowak	ポ	ー
3	Tom Schotte	ベ	ル
4	Caroline Odsell	ス	ウ
5	Jan de Graaf	オ	ラ
6	倉地 隆行	日	本
7	Karsten Feldborg	デ	ン
8	Cecilia Norgren	ス	ウ
9	Bartlomiej Sury	ポ	ー
10	Siew Kun YAP	マ	レ
11	岩崎 匡明	日	本
12	Arthur Juigner	フ	ラ
13	Tsoi Chun Yip	香	港
14	Yan Song	中	国
15	Choon Foong LEE	シ	ン
16	Tor Birger Skogen	ノ	ル
17	Borja Moreno Fernández	ス	ペ
18	Tan Kinpiow	マ	レ
19	Takuji Kashiwabara	フ	ラ
20	Veronica Stenberg	ス	ウ
21	Martin Fransen	オ	ラ





巻き起こせミラクル、正義の othello player こと伊藤純哉です。23 歳の会社員です、よろしくお願ひしませう！

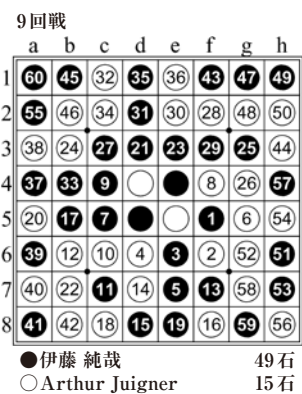
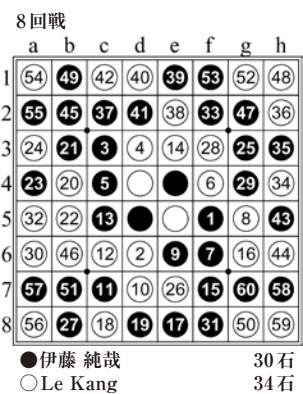
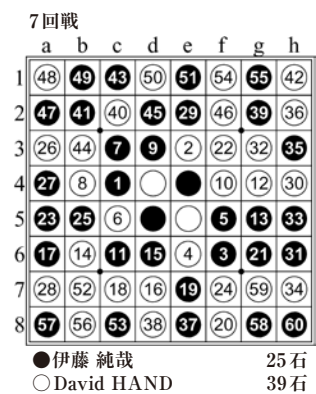
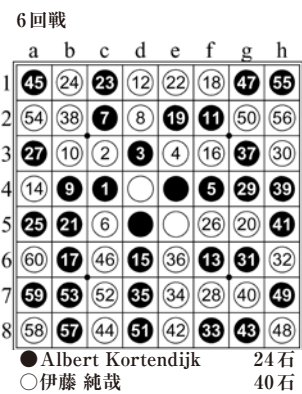
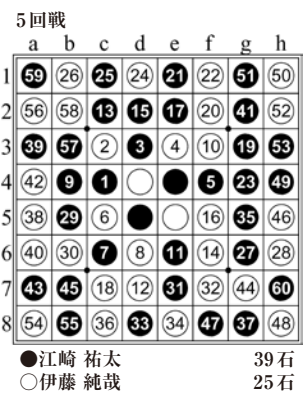
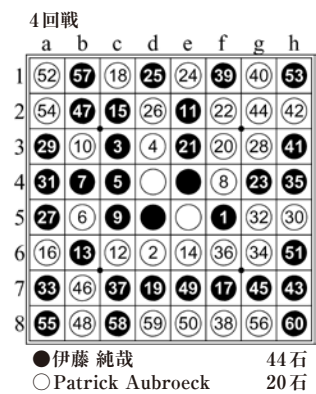
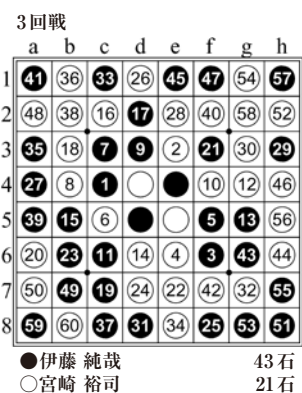
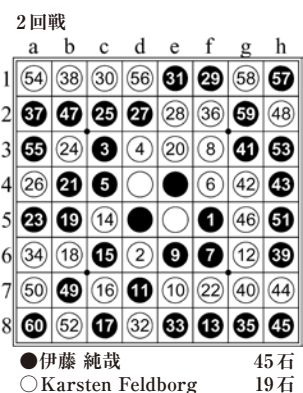
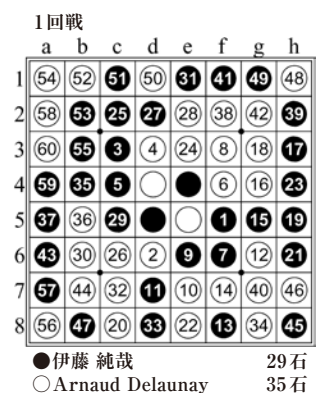
ワタシがオセロを始めたのは 2005 年、某携帯サイトでたまたまオセロを見つけたのがきっかけでした。その後 2006 年に生オセロの大会にも出始めましたが、この時は世界チャンピオンになることなど思いもしていませんでした。そんなワタシが世界を意識するようになったのは 2008 年の名人戦で 4 位になり、五段になったことがきっかけです。それまで自分とは縁のないものだと感じていた世界選手権が、名人戦で準決勝まで残れたことによりより身近な目標として感じられるようになったのです。奇しくも同じ頃、結成されたのがももいろクローバーです。彼女たちもまたその時から紅白出場という大きな夢に向かって邁進し始めました。つまりワタシとももいろクローバーは目指している夢は違えど一心同体の道を歩んできたといえます。そんな彼女たちは幾多の困難を乗り越えてついに昨年、念願の紅白歌合戦出場を果たしました。この時点でワタシは世界チャンピオンならなければならない、いや、ならなければならないのだと強く心に決めていました。

それ以来ワタシはひたすら練習をする日々を過ごしました。しかし時間はあっという間に過ぎていき、気づけば世界戦前日となっていました。

そんな中、オセロワールドカップは開幕しました。レセプションパーティ会場に着き各国代表の方々と顔合わせをし、そして運命の組み合わせ抽選。ワタシの初戦の相手はフランスのオタク選手に決まりました。試合までの数日はあまり時間がとれず、練習も出来なく、オセロの調子も落としていたのですが、出来るだけのことはやっとなんと自分を励まし、大会当日に臨みました。

そして予選が始まりました。名人戦決勝を思わせる緊張感その時感じた空気が再びワタシを TUTUMU!! かし、その空気にもまれてしまい、初戦でいきなり負けてしまいました。

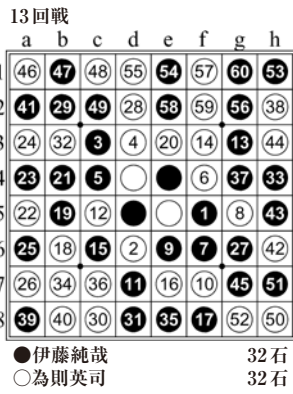
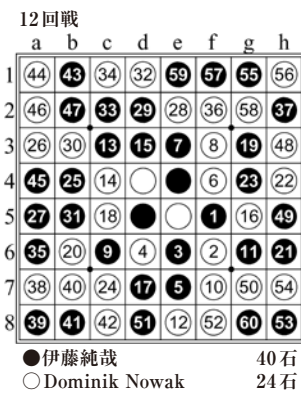
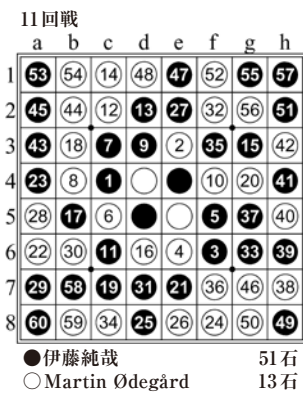
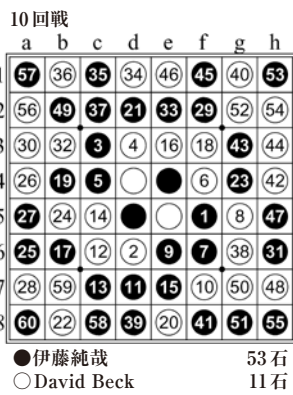
3 回戦は宮崎五段戦。対局が決まるとワタシは急いで iPod を手に取りももいろクローバーの『行くぜっ! 怪盗少女』を聴いて気持ちを落ち着かせました。そうすると不思議と力が漲ってきました。宮崎五段は序盤から 6 手目、8 手目、10 手目で長考し慎重に定石を選びました。10 手目は今大会使用する選手が多かったように思います。難しい中盤でしたが 31 手目を打って優勢を確信。終盤は慎重に打ち進めて勝つことができました。



5 回戦の江崎六段戦は完敗でした。完敗過ぎて書く事がないです。それくらい完敗でした。(大事なことなので 3 回いいました。)

7、8 回戦と連敗してしまい、4 敗して後がなくなったワタシはなぜかとても落ち着いていて、世界戦の重圧や、勝たなければ! という使命感みたいなものもなくなり、気持ちが軽くなっていました。あとは初めての世界戦を楽しもうと思えました。

今大会はオセロの調子が今一つで、初戦からここまで打っていても何だかじっくり来ず、ぼわぼわしていました。しかし、9 回戦で調子が戻ってきた気がしました。これは感覚で感じ取ったものなので言葉にしづらいのですが、何かがハッキリと自分の中に戻つつあると感じました。10 回戦以降、1 局毎に自分の中に「オセロ」が戻ってきている事を実感し、勝ち続けました。



9 回戦以降調子を取り戻して来ていて、流れも引き寄せていると感じていたワタシは、勝機はある! と思い、集中して対局に臨みました。序盤から時間を使い慎重に定石を選ぶ為則九段。その時間を使いあらゆる展開を想定し対策していくワタシ。とにかく心がけていたことは、予想外、想定外な手を無くす、ということでした。どんな手でも読んで先を見ておくことにしました。中盤、為則九段が 18 手目で仕掛けました。その後、大体読みどおりに進みましたが、34 手目の b7 を見て固まりました。この手は全く読んでおらず焦りました。やられた、負けた、とも思いました。しかし、チョコを 5 個食べ水を飲み、一呼吸入れて落ち着いて局面をみると、b7 は左側の空間を有効に使える巧手ですが、黒はまだ死んでない、いやむしろ優勢なはずと思直しました。しかし相手は為則九段。ワタシの読みの先に罠があるかも知れない、その手で大敗するかも知れない、などと色々な考えが頭を巡りましたが、自分の手を信じて打ち進めることにしました。38 手目の h2 を見て、ここが勝負所

なはずだと思いましたが上側を壊していく筋はどうもじっくりきません。どうしても納得がいかず、仕方なしに a8 からの筋を見ると、これで行ける、と確信しました。そして、ほぼ読みどおりに 53 手目まで進みました。そこからはカウンティングし、分け筋を見つけたので着手して無事引き分け勝ち。

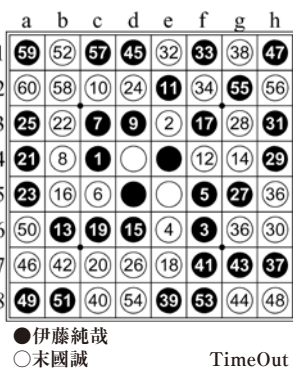
この勝利は本当に本当に嬉しかったです。ワタシのオセロ人生の中で最高の一局になったと思います。この勝利で、一時は落ちたと思った予選を何とか通過することが出来、決勝トーナメント進出となりました。

予選終了後、中島八段夫妻、高梨九段、岡本八段、清信四段と夕食を食べに行きました。中島さん、もの凄く美味しい天井ご馳走様でした! その後帰宅し、準々決勝の対戦相手の末国九段対策をしようと思っていたのですが疲れていたのですぐに寝ました

翌朝起きてみると体調がおかしい。吐血なう。棄権を本当に考えましたが、末国九段をラクラクと準決勝に進ませるわけにはいかないと考えてここで引き下がるわけには行かないと強く思い準々決勝に臨みました。いやぁ本当にチョコ美味しいです。そして決勝トーナメントがはじまりました。



準々決勝 対末国九段戦



この試合は難局でした。中盤は五角か、やや劣勢と感じていました。しかし、26 手目を見て逆転したのではと思いましたが、あまりうまい応手が見つかりません。30 手目を見てさらに優勢になったと感じつつも、決め手が見つかりません。そして互いに時間も少なくなりつつの終盤戦へと突入。46 手目を打たれて長考。読みきろうとしたのですが焦りもあり読みきれません。そしてワタシの選んだ筋では白の連打筋が生まれてしまいました。この辺りでは末国九段の例の終盤の魔力でその筋へと誘導されたのかなと思ひ、実際盤面は分け負けでした。しかし結果はなんと相手の最終手針落ちで勝利。やったよーりん!!



準決勝 対 Arnaud Delaunay 戦

	a	b	c	d	e	f	g	h
1	43	32	13	22	31	20	47	46
2	45	40	14	10	11	30	48	41
3	21	12	7	9	2	26	33	35
4	19	15	1	○	●	27	34	36
5	23	16	6	●	○	5	28	37
6	17	18	8	24	4	3	29	44
7	49	57	54	42	38	25	51	58
8	56	55	53	52	39	50	59	60

●伊藤純哉 36石  
○Arnaud Delaunay 28石

戸田七段が準決勝の相手かと思いきや、安定の敗北。相手はフランスのアニメ好き、アーノルドでした。大会期間中、アーノルドと親しくしている山川七段から彼のことを色々聞いていて、まあ仲良くなりました、はい。OWC 初戦と同じ進行。28 手目を打たれて長考。どう読んでも構想が定まりません。思考を文字にすると 30000 字くらいかかるので割愛します。このままだとここで 30 分使いかねなかつたので結局消去法で着手。39 手目でようやく優勢を確信、そのまま勝ちました。

まさかの決勝進出で、自分が一番驚いていました。ざわざわする会場が面白かったです。トーナメントディレクターの小出さんに、「(優勝したら)泣けよ」と言われたのが印象深かったです。

もう片方の準決勝は栗田七段対岡本八段。どちらが勝ち上がってきても楽しい対局になりそうだったので、先に対局が終わったワタシは楽しみながら観戦していました。

そして決勝までの 2 時間の間、例の中島八段の PC を貸してもらい、中島八段の巨大で正確な book に感動して、岡本八段対策そっちのけで色々な進捗を暗記しまくり、第 33 期名人戦の再来とも言える岡本八段との決勝に臨むのでした。

## 決勝戦

ここは「来たか」と思った。名人戦の決勝がまだ記憶に新しい。完敗だった。序盤から崩されあとは俗に言う「まな板の上の鯉」状態。なんとか一矢報いたい。

ここにきて正直、優勝を意識した。だけど焦りや緊張といったものはありませんでした。ただ純粋に、ここまでこれたことに感動し、この決勝戦を楽しみたいと思いました。試合前にチョコを 5 個食べ、水を大量に用意し、(後に対局中に漏れそうになるのですが)大勢の報道陣やカメラが見守る中、第一回 OWC の決勝戦が始まりました。五十嵐理事による伏せ石で色を選ぶ権利ももらったワタシは白を選びました。



決勝1局目

	a	b	c	d	e	f	g	h
1	58	48	47	42	43	46	56	57
2	53	59	39	44	33	45	40	60
3	52	22	35	25	6	28	34	29
4	37	24	13	○	●	30	27	23
5	38	31	5	●	○	1	12	26
6	36	11	10	4	3	2	16	19
7	41	51	8	14	7	9	32	50
8	54	55	15	2	17	18	21	49

●岡本一樹 25石  
○伊藤純哉 39石

彼に対して白番での序盤は、序盤研究に嵌りにくい斜め取りを打つと決めていました。しかし彼の序盤は幅広く、試合前に PC を借りて対策していたものの、的が絞れませんでした。彼が長考の末選んできた定石は牛定石からの潜水艦定石でした。この定石は割りと苦手としていたので、打たれた瞬間息を呑みました。はめ進行を警戒しつつ、12 手目までは研究手順。14 手目は黒の d3 を消しつつ g6 を狙いに行く手。名人戦決勝では 14 手目のような手を放ち、その手をきっかけに大差負けしてしまったのでひやひやしながら打ちました。16 手目では e8 と g6 を考えましたが e8 筋は読みづらい展開になる、この試合では避けたいと判断し g6 へ。19 手目は d3 を予想していましたが、実戦は h6。もしやここまで研究手順でハメ進行を選んできたかと思いを止め警戒しつつ長考。この形で怖いのが種石を消されて打つ手を消される事です。結局種石が残る&天王山と判断し d8 に着手。上側に出て手を稼ぎつつ下辺をウイングとしたことで白は将来的に下辺を攻める事も出来る形に。ワタシの中で名人戦の決勝や OWC の予選を振り返って彼のイメージが序中盤では豊富な知識で

相手の予想外な手を放ちはめ殺すことに長けている選手という認識が変わっていたので、慎重に慎重に警戒しつつ着手を続けていました。26 手目は種を守る一手。この手のおかげ(?)で互いに難しい中終盤戦になったのだと思います。その後ほぼ構想通りに進み、31 手目で一瞬黒が崩れたかと思いました。ここは e2 とされて E1 に打たされる展開を読んでいましたが、この展開だと自信がありませんでした。これで右下の星打ちが有効活用できたのですが、代わりに下辺の白からのウイング攻めはなくなってしまいました。また、下辺が確定したことにより左下も黒が稼げそうな形となり、白としては全体を使った複雑な偶数理論に頼る終盤戦になりそうな展開になりました。おそらく彼はそれを狙って b5 と打ったのでしょね。36 手目は f2 と悩みましたが、若干浮かんでいた構想のブラックラインの根元を切り込んで g2 を狙っていき g 列を守りつつ...ということが出来そうな a6 へ。39 手目には驚きました。おそらく a3 しかないだろうと思っていたので彼が即打ちしてきた時には焦りました。

為則戦の b7 を打たれたときの心境と似ていました。落ち着いて考えてみると、前述した構想を発動するのはここだと思い g2 に着手。42 手目は難解過ぎて分かりませんでした。43 手目での f2 の手を軽視していたので、f2 でこられていたほうが黒の勝機はあったと思います。あとは右上に生まれそうな h1 を打たれたのハイパー偶数も偶数処理していけば解除出来ることを確認したので、手を合わせていき、石数 39-25、使用チョコ 1 ケース強、使用水量 1リットル弱で終局。チョコの力は偉大です。

大事な初戦で勝つことが出来て、名人戦のリベンジが出来た気がして、本当に嬉しかったです。対局後はロビーに走って行き価値的に自分がどれだけ打っていたかを聞いてまわりました。これだけ考えて打って評価値的な悪手を頻繁に放っているようなら、この決勝戦調子が悪いな、と思って。ですが割りと上手く打っていたようなので一安心し、黒持ちの最終二局目へと臨む事にしました。

決勝2局目

	a	b	c	d	e	f	g	h
1	45	43	22	17	51	46	52	53
2	56	44	26	14	23	27	54	37
3	42	12	3	4	13	8	15	16
4	41	29	5	○	●	6	24	33
5	30	28	19	●	○	1	25	31
6	39	20	18	2	9	7	38	48
7	40	59	21	11	10	32	50	49
8	57	60	35	36	34	47	55	58

●伊藤純哉 43石  
○岡本一樹 21石

世界戦最終戦、これで勝てば世界チャンプ、そう意識して慎重になりすぎました。

序盤 12 手目は、数年前の全日本選手権決勝で彼がかの有名な御曹司、タカナシ九段を完封した定石。14 手目 e2 ならば伝説の定石「サトボンクロス」となるのだが、彼は d2。少考の末ワタシは g3。17 手目、d1 と e2 で迷いました。しかし、e2 だと複雑になって自分が打ちきれない展開になる気がしてたので打ちやすい展開になりやすそうな E1 を選択。19 手目、第一感 e2 で下。しかし e2・c5 とされると、嫌な感じがしました。そう考えていた時に気づきました、ここは c5 が天王山だ。

21 手目、c7 とすることで下側の形が白が打ちづらく、黒が打ちやすい形になると思い、着手しました。最善は c2 のようだが、c2 だと打ちきれない展開になる気がしました。ワタシのオセロ理論では、無理してあとの展開が打ちきれない最善を打つよりも、自分が打ちやすくなる展開を選んでいくのがよいと考えているので、見直したあとでもここは c2 じゃなく c7 でよかつたと思っています。

34 手目、右辺を取ってくるものだと思っていましたが、実戦は e8。これで確実に優勢になったと思いました。ここでワタシの中で 何かのスイッチが入った。たおるモード光臨!僕はここから鬼の完全読みに入った。そして僕は新世界の神となる。

35 手目、僕は c8 を打った。その次の手、彼は h6 に打つと思っていたら...ん?違う!d8!たおるモード崩壊!だがしかし、だがしかしだ。僕には h2 があった。h2 神手じゃん?すかさず僕は h2 を放った。そして彼は g6。計画通り...!39 手目は b1 が最善らしいが、正直それは全く考えていなかった。最初は a3 を読んでいたが、a6 の方がよいと判断した。a6・a4・a3 と読んでいたが、彼は a7 ときた。さすがたおるモード。相手を騙した。a4・a3・b1 と進んでは必勝形勢。いいか、僕はたおる。そして、新世界の神だ。

そして終局、優勝!の瞬間、天を仰ぎました。まさに感無量、本当に嬉しかったです。初めての世界大会で、初開催の世界大会で、ここまで戦うことができ、そして最高の結果で終わることが出来、とても嬉しいです。嬉しすぎます。

ここまで来れたのはワタシ一人だけの力ではありません。日々練習に付き合ってくれた脇本四段、ワタシを支え続けてくれた脇本四段、アナタがいなければ今のワタシはいないよ脇本四段、目標をくれた高梨九段、刺激をくれた栗田七段、ワタシのライバル山川七段、そして中村六段、今まで練習に付き合ってくれたみんな、毎回応援してくれていたトーナメントディレクターの小出さん、事務局の高橋さん、本大会の運営スタッフ、連盟役員、決勝対策に役立ってくれた中島八段の PC、そして中島夫妻。スポンサーのニッポン放送さん(ももクロと共演させてください)もいろいろクローパーのみんな、そして応援してくださった皆様、本当に、本当に、ありがとうございました!

## OWC 特選棋譜

予選 (play off)	準決勝 (1)	3位決定戦	女流決勝
a b c d e f g h	a b c d e f g h	a b c d e f g h	a b c d e f g h
1 58 33 32 29 22 30 31 51	1 58 57 49 48 17 45 46 51	1 54 27 13 49 48 35 47 51	1 56 49 45 46 26 44 47 54
2 47 57 16 17 24 25 46 52	2 32 56 11 10 21 30 44 52	2 46 53 14 10 18 36 50 52	2 40 58 48 21 22 19 52 55
3 48 18 7 9 2 19 37 27	3 55 14 7 9 2 16 13 24	3 15 12 7 9 2 11 17 24	3 31 43 2 3 6 17 53 42
4 36 8 1 10 12 43	4 23 15 1 12 18 27	4 45 19 1 16 20 31	4 32 20 1 13 25 51
5 35 15 6 5 13 28	5 28 19 6 3 26 43	5 44 22 6 5 28 33	5 33 11 4 7 14 23
6 20 34 11 14 4 3 42 26	6 31 36 8 22 4 5 25 29	6 40 23 8 26 4 3 21 32	6 39 9 8 5 10 12 16 24
7 49 53 54 44 23 21 50 45	7 39 47 35 33 34 20 50 59	7 55 60 25 29 42 30 37 39	7 38 50 29 15 18 30 41 37
8 56 55 41 40 38 39 59 60	8 54 40 42 37 41 38 53 60	8 56 59 43 34 41 58 57 38	8 67 36 35 34 27 28 59 60

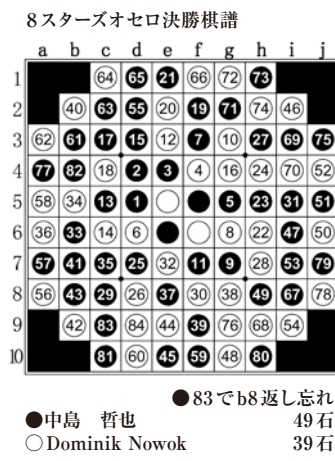
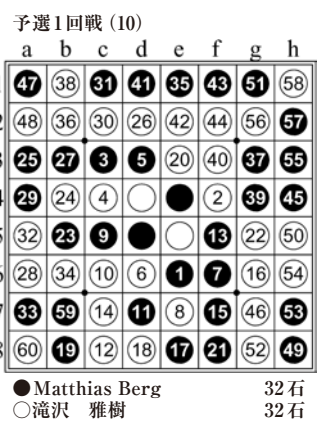
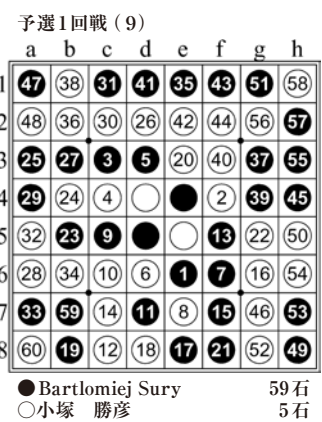
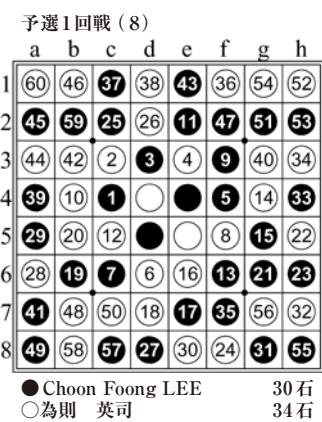
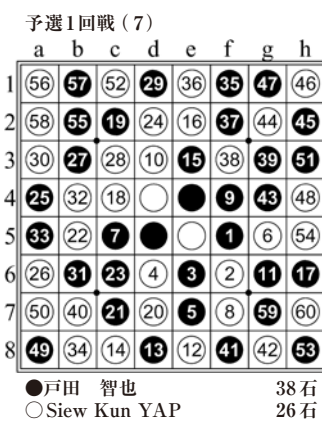
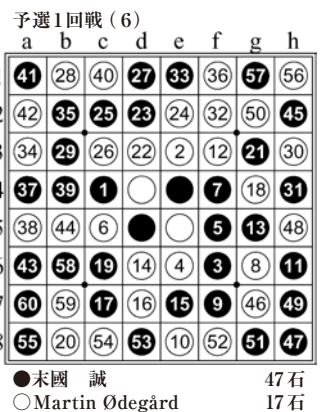
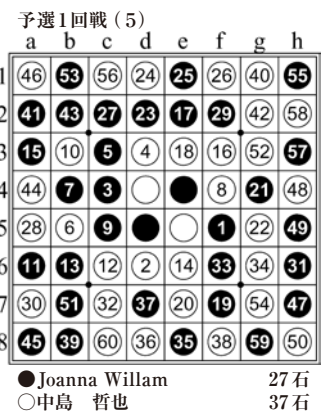
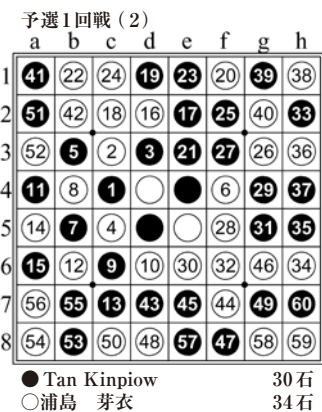
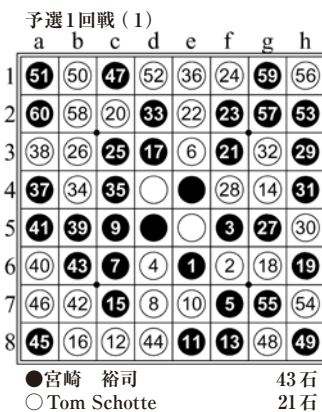
●為則 英司 27石  
○David HAND 37石

●岡本 一樹 35石  
○栗田 誠矢 29石

●栗田 誠矢 35石  
○Arnaud Delaunay 29石

●浦島 芽衣 24石  
○Joanna Willam 40石



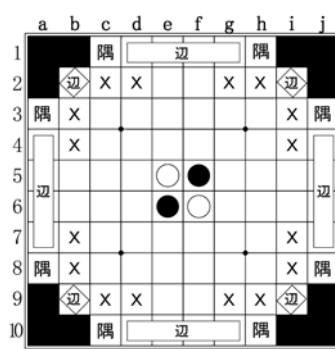


本業のオセロでは、今までのオセロ人生で経験のないほどひどかった私、当然ながら決勝トーナメントには進まず、この8 Stars Othello に参加することになりました。

こんな悲しい書き出しですが、8 Stars は8 Stars で、ととても好きなゲームの1つです。

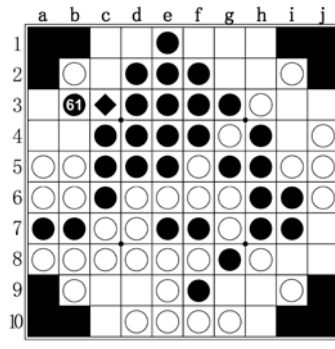
日本大会での優勝経験もありますし、この大会にかけていた日本大会連覇中の岩崎理事と決勝で対決するため、オセロと同等かそれ以上に真剣に対局に臨みました。

この8 Stars Othello、基本的な考え方はオセロと同じですが、隅が8つあったり、1つの隅に対してXが2つ(すなわち全部でXが16マス!)あったり、辺が4マス(隅を除く)しかなかったり、1マスからなる辺があったり、対角線が4つあったりと、オセロとは全く異なる特徴もたくさんあります。



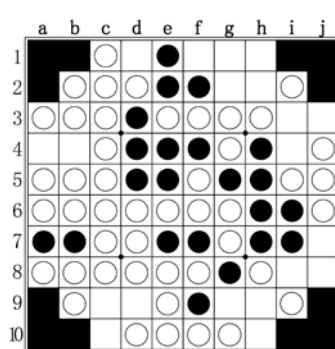
普段オセロでは使わない脳の部分を使うため、猛烈に疲れました。が、そんな特殊な部分にうまく対応できない相手のミスにも助けられたりしつつ、無事4連勝で決勝に進むことができました。決勝の相手は、予定していた岩崎理事ではなく、1回戦でその岩崎理事を倒したDominik Nowak。岩崎理事の無念を晴らすためにも、ここは勝たねば!

今大会のオセロでは私同様今一の成績だったDomink Nowakですが、これも私同様(?)本業のオセロでも相当の実力者です。普通のオセロなら打たれてもどうということのない12手目○e3が、8 Stars の場合は好手になります。オセロならばその上は辺なのでその辺で黒が手を稼げるので問題ないのですが、8 Stars ではまだ中辺になるため、黒はそこでうまく手が稼げません。ということで、序盤から思いっきり形勢を崩し、大劣勢に!



普通のオセロなら終盤に入る前に息の根を止められたところかと思いますが、Domink も8 Stars を打ちなれてないからでしょうか、無難な手を重ね勝負を決めにきません。そうこうしているうちに、黒は対角線通しやダブルX打ちで少しずつ形勢を回復します。

左図は黒が最後の粘りで61手目●b3とX打ちしたところ。普通のオセロなら、62手目○g2の対角線通しが見えないはずはないのですが、慣れない8 Stars だと、こういうのが見えなかったりします。念力通り62手目○a3→63手目●c2→64手目○c1となり、左下の白から打てない3個空きによる逆偶数だけでなく、f9の黒石を消してもらうことでa4→b4の連打の可能性まで手に入れることができました。



Dominik の残り時間がこの時点で2分を切っていたこともあり、逆転に成功したと感じました。使用していた盤は石が小さいため若干返しづらく、また8 Stars は返す石が多くなるため、それなりに十分に時間は残っていたものの、慎重を期しつつも急いで打つことを心がけました。そして大きな事件なく終局。10石差の勝利! オセロでは散々な結果だった私ですが、こうして8 Stars Othello では初代世界一になることができたこと、大変うれしく思っています。このような面白いゲームを發明して下さった長谷川会長、そして Othello World Cup に8 Stars Othello を採用して下さったメガハウス様、日本オセロ連盟様、楽しい大会をありがとうございました。

8スターズオセロ総評

岩崎匡明(8Stars Othello 現全国名人)

エイトスターズオセロは88オセロとして1996年発表されました。グランドオセロよりも早く登場しこれまでに6回の全国名人戦が開催されています。

13ラウンドを戦った日本人選手の内、8StarsOthello に挑戦したのは中島選手のみでオセロと同じルールでありながら全くの異種ゲームと思えるほどその展開は常にスリリングで細心の注意力を要求される為、経験が最大の武器となる筈です。日本勢は全名人でもある中島選手と2年連続全国名人を争っている岩崎選手と倉地選手が加わり経験値は充分。これにポーランドのDominik選手を加えて展開すると思われました。ノックアウト方式でノーシードのトーナメントとなった為、1回戦は5試合のみで、11人が2回戦から。しかしこの5試合に前述の4選手が集まった上に直接対戦するという波乱の幕開けとなりました。予想通りこの直接対戦を勝ち上がった中島選手とDominik選手がそのまま決勝進出。1回戦では不安定な立ち上がりで追い込まれたDominik選手でしたが試合を重ねることで早くもコツをつかんだので決勝では中島選手を追い込むまでに至りました。c3,h3,c8,h8を黒が着手し、b2,i2,b9,i9に白が安全な着手をしたことで盤面が広がり、8starsでは黒からなかなか持ち込むことのできない逆偶数理論を成立させて中島選手が初の世界王者に輝きました。

中島選手は一流のオセラーでありながら大会結果の入力や棋譜入力のソフト等の開発を始めとして、運営面・競技力の向上の両面で競技 othello の普及・発展に大きく貢献されてきました。その恩恵は知らず知らずの内にすべての会員が受けている筈です。『初代世界王者』はその貢献にふさわしい中島選手の称号となりました。



21世紀のゲーム『Grand Othello』

発案者の長谷川五郎会長の構想であった2016年より3年も早く第1回のW杯が開催されました。日本国内では2002年から始まったグランドオセロ。過去11回のGurand オセロ全国名人戦で6回もの優勝を重ねてきた後藤名人と飯島名人その夫人の龍美前女流名人が加わりました。前日まで13ラウンドの激闘を終えた日本人選手のほぼすべてがこのグランドオセロに挑戦したことを見ても、othelloの感覚はそのままこのゲームに活かされる筈でしょう。しかし、外周を取り巻く36マスは、多くの変化への対応と忍耐力を要求し選手を別次元へと運ぶのです。

準決勝に残った日本人選手は、othelloで2度世界を制した滝沢九段のみ、決勝は予選初日を1敗で豪快に突っ走ったMatt Vinar選手と(豪)と惜しくも決勝トーナメント進出を逃したNicky van den Biggelaar選手(蘭)の実力者同士の対戦となり、Matt Vinar選手が黒で終りリードを保ち力強く押し込んで、初代世界王者の栄冠に輝きました。

日本勢のタイトル独占を阻止した価値ある優勝となり、後世に伝説として残ることでしょう。

Congratulations Mr.Vinar. !
othelloが今後限りなく成長し続ける為にもこのGrandOthelloの浸透と発展がかかせません。

グランドオセロ優勝者 Matt Vinar さんのコメント

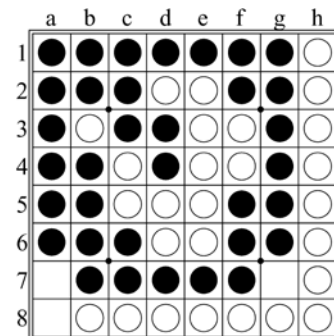
I did enjoy the OWC lots, and Tokyo was an awesome city!
It was great fun to play in a different style Othello tournament and I feel honored that I won against such a high level of players, it is one of my highlights of the OWC 2013. It is a great memory and achievement.
Thank you to Megahouse, WOF, the playe

東京は素晴らしい都市で、オセロワールドカップは非常に楽しい大会でした！
私は違う方式のオセロ大会に参加出来て良かったです。特にハイレベルなプレイヤーを相手に勝てた事は、私にとってオセロワールドカップ2013で最も良かったことでとても誇りに思っています。素晴らしい思い出となりました。
メガハウス、世界オセロ連盟、選手のみなさん、そして本大会に携わった全ての方々に御礼申し上げます。

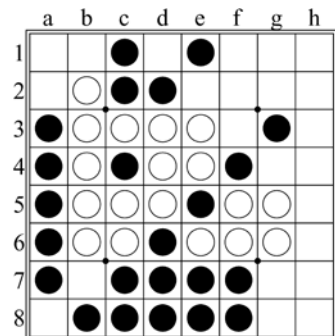
グランドオセロ決勝棋譜

Table with 10 rows and 10 columns showing the Grand Othello final match record with numbers in circles representing pieces.

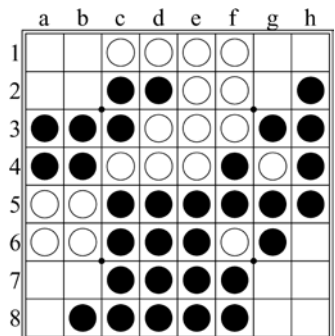
● Matt Vinar 57石
○ Nicky Van Den Biggelaar 43石



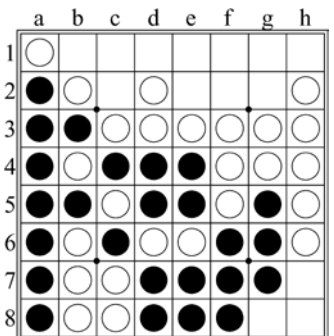
問題1 白番
David Hand VS 岡本一樹
ベスト8から。間違えずに寄せて下さい。



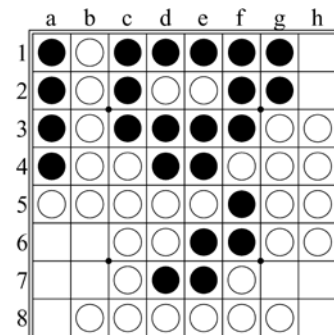
問題2 白番
Matthias Berg VS 滝沢雅樹
黒がa1の隅を取った場面です。白どう打つ？



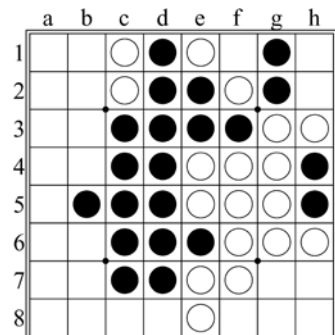
問題3 白番
Matthias Berg VS 栗田誠矢
一気に勝負を決める手順があります。白→黒→白の3手読んで下さい。



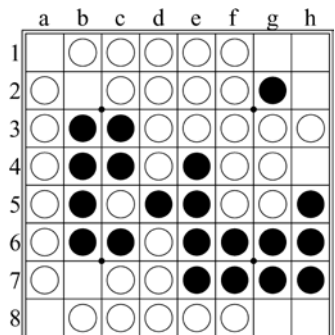
問題4 黒番
伊藤純哉 VS 為則英則
予選最終ラウンド。ベスト8進出を決めた伊藤六段の決め手は？



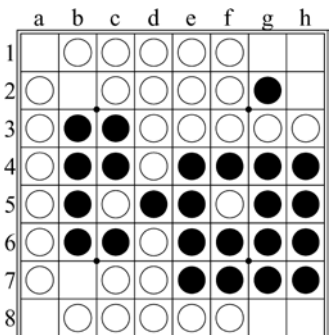
問題5 黒番
Arnaud Denaunay VS 戸田智也
偶数理論を念頭に置いて次の手を選んで下さい。



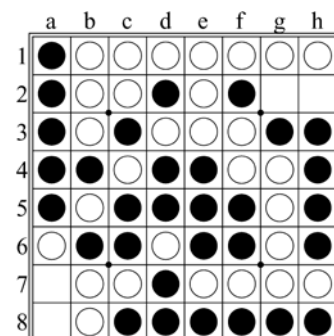
問題6 白番
Matthias Berg VS Arnaud Delaunay
プレーオフ進出を賭けた最終ラウンドの大勝負。白の最善手は？



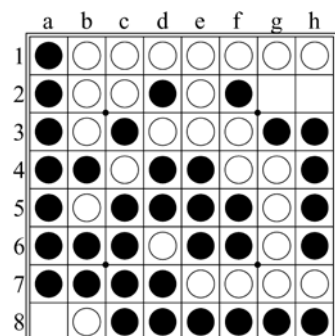
問題7 黒番
浦島芽衣 VS Joanna William
女子の部決勝戦の研究局面から。黒の勝ち筋は？



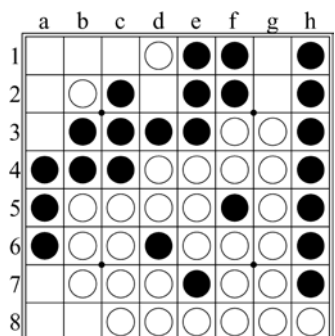
問題8 白番
浦島芽衣 VS Joanna William
前問で黒がh4と打った仮想局面。白どう打ちますか？



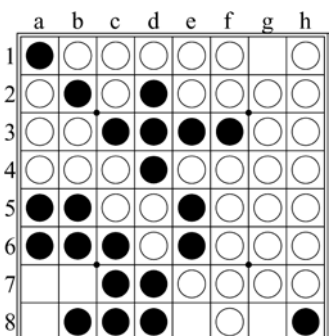
問題9 黒番
江崎祐太 VS 為則英司
残り数秒の江崎六段が放った勝負手は？



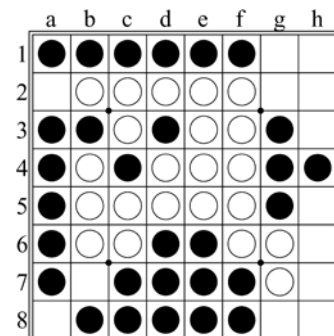
問題10 白番
江崎祐太 VS 為則英司
前問で江崎六段が黒a7と打った場面。白の最善手は？



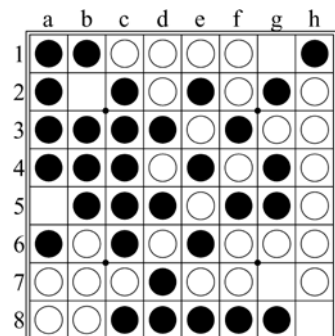
問題11 白番
末國誠 VS 岡本一樹
予選初日最終局、全勝同士の対決です。白の唯一の勝ち筋は？



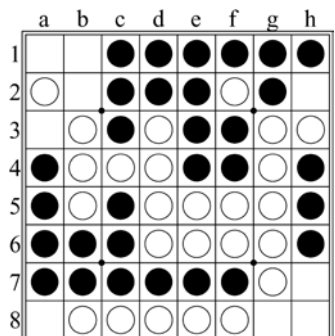
問題12 黒番
戸田智也 VS 高梨悠介
白がf8に打った場面です。黒の最善手は？



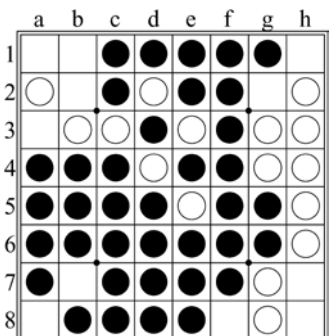
問題13 白番
Matthias Berg VS 滝沢雅樹
黒がa1の隅を取った場面です。白どう打つ？



問題14 黒番
高梨悠介 VS 中島哲也
黒がh1の隅を取った場面です。白の最善手は？



問題15 白番
岡本一樹 VS 栗田誠矢
準決勝の終盤戦。黒がh1の隅を取ったところ。白の応手は？



問題16 白番
柏原拓志 VS 宮崎裕司
超難解な終盤戦。白の唯一の勝ち筋は？





## ①ミラクルファイブ総合名人戦を終えてから大会当日に至るまで

10月に行われたミラクルファイブ総合名人戦で準優勝という成績と共に、ミラクルファイブワールドカップ2013に出場することが先行して決まり、また、11月に実施されたオセロワールドカップ予選で順当に予選敗退したことで、私は出場者の中で数少ないミラクルファイブに専念できるプレーヤーとなった。

でも、そのアドバンテージを11月は残業続きで、12月は忘年会続きで帰宅しては寝ての生活を繰り返した結果、台無しにしてしまった。私は1月になっても、「ワールドカップ当日に向けて何をすべきか」が全く描けなかった。

この競技には、オセロニュースやミラクルファイブ入門等により対局棋譜は一部閲覧可能であるものの、基本戦術が確立されていないため、それを示す書籍、戦略サイトも存在しない。また、解析ソフトもなければ、対人で練習をするためのインターネットサイト・アプリも存在しなかった。

そのような状況下で、大会当日までに練習をどのようにして積むのか、手筋をどのように学んでいくのか、ストーリーを導き出せなかったことで練習から足が遠のいていたのかもしれない。

どの競技においても、当初は今のように独学で学べる環境があったわけではなく、昔からのプレーヤーはこういう環境下で読みを築いてきたのだと思う。今回もそうやって経験を積み上げていくしかなかった。

何をすればいいかわからないけど、このまま何もしないで終わりにたくない!とにかく何かをはじめなければならないと思った。

とはいえ、ミラクルファイブの戦術を築いていくにあたってのヒントは少なからずあった。連珠というゲームである。少なくとも盤上の駒を動かすまでの序盤戦術においては、連珠の範囲内ともいえることから、その知識は大いに役立つ。また、三・三や四・三の形を作って勝ちを導くという基本方針も連珠につながるところがある。

私は、「五目並べのアプリ」「連珠解析ソフト」「ミラクルファイブの対局コンピュータ(日本オセロ連盟HP)」の3つを練習教材にして、当日まで自分なりの理論を築いていくことにした。

## ②大会当日

会場へ行くと、Mathias Berg選手に声をかけられ、5試合程度打った。その時は4勝1敗と記憶しているが、いろいろな序盤を試している印象を受け、様々な手筋を探っているようにも感じた。海外プレーヤーと打って、ようやく自分がワールドカップに出場しているんだという実感を感じた。

### ★1回戦

1回戦の相手はMartin Fransen選手。

最初の伏せ石は先手(黒)であった。見落としだけはないように慎重に打ちすすめ、最後は四・三の形を作って勝つことができた。

1回戦を終えて、私が一番警戒をしていた奥野くん(総合名人戦優勝者)が敗れていたことには驚いた。私もいつ簡単な見落としをするかわからない、逆に気を引き締めた。

### ★2回戦

2回戦の相手は高梨選手。ここでも先手(黒)。

オセロでの実力では圧倒的に負けているが、別競技だと勝機があるかもしれない。序盤から戦いやすい形になり、積極的に攻めたが、なかなか勝負を決めにいけない。詰め手順があるのではと何度も長考をしたが、決め手を欠いた状況で、徐々に自分の時間が失われていて、針落ちの危険を感じていた。

最終的には1手の見落としがあったため、勝つことができたが、時間配分の難しさを感じた。

### ★準々決勝 ChoonFoong Lee 選手

3試合目にして、初めての後手(白)となった。

後手は私が練習時にコンピューターを相手に苦手としていた色で、不安を感じながら打っていた。

この試合では相手が守り手順があることを見落とした結果、割と早期に勝つことができた。

### ★準決勝

準決勝の相手は小塚選手。準々決勝に引き続き後手となった。

この試合は本当に苦しんだ場面が多かった。小塚選手の的確なうち回しにより、自分の余裕駒を早々に全て失ってしまう状況となり、形勢的には終始不利と見ていた。

ミラクルファイブ特有の駒の動きにより、最終的に相手のミス咎める1手があったため、勝つことができた。1手の見落としで勝敗が入れ替わる怖さを感じた。自分が決勝進出するということはあまり想定していなかった。



優勝決定戦という場面は、オセロの大会において、幾度か経験しているものの、国内メジャー大会や世界大会といった本当にプレッシャーのかかる大舞台での決勝戦は初めての経験であった。こんな初体験の出来事に対して、不思議と緊張は一切なかった。

この練習量では負けても致し方ないという半分諦めもあったのかもしれない。致し方ないと思いながらも、決勝戦で勝つのと負けるのでは、天と地の差があった。一生の運を少しでもいいからここで使いたいと思った。

### ★決勝

決勝の相手は昼間も手合せした、Mathias Berg選手。コイントスの結果は先手。後手よりは得意と感じていたため、少しホッとした。4手目はその後の方針を示す大きな分岐点と感じていた。ベルグ選手の手を見て、私は長期戦を覚悟した。

早々に守りを固める1手を打ってきたため、当面の間は四どころか、三すらも作らせてもらえないと踏んだのだ。

一般的に自分が先手の場合は積極的に攻めることを選ぶのが一般原則と思っているが、4手目を見た時点で私は、同様に守りを固める道を選んだ。

というのは、実戦経験からすれば私の方が多く、中盤戦は私の方が有利と踏んでいたためである。

ミラクルファイブ特有の中盤の攻めでは私の方が多くの攻めパターンを知っていると思った。とはいえ、私はこの長期戦の展開を選ぶことには大会前からずっと頭を悩ませてきた。過去の全日本選手権においても秒読みの結果、勝負がつかずに両者優勝となったケースもあった。今回は秒読みがなく、最後は針の落とし合いになってしまう危険性すらある。私は一定の対策を講じた上で、この展開を選択した。

実際、Mathias Berg選手の守りは堅かった。攻めのチャンスを見出したポイントには必ず駒を先手で入れてくる。一方で私も相手に狙われると危険なポイントには徹底して先手で駒を打ち込んだ。

こうして長期戦の展開は築かれていた。

残り10分を切ったあたりで、私は少しずつその最後の展開に向けて、相手より1分近い多い持ち時間を保つことにした。プレッシャーを各所にかけてつても、相手に攻める隙が発生するのをずっと伺っていた。

そして、双方が残り3分を切ったあたりで、自分が即座に攻め込まれる箇所がほとんどないことを確認し、勝負を仕掛けることにした。そこからは一度も引くことはしなかった。そして最終的には針落ちではあるが勝つことができた。時間内に勝てなかったことは試合直後にとても複雑な気持ちを感じたが、優勝という結果には素直に喜ぼうと思った。

## ③世界一という経験について

これまで私には世界一や日本一という経験は一度もなかった。だからこそ、人生のうちで一度はなってみたい瞬間だと思っていたし、その時にどんな感情が湧いてくるのかとても興味深かった。

でも、今回の私はこのような結果になることなど頭の片隅にもなかったのか、優勝した瞬間も何が起きたのかわからず、その瞬間は残念ながらあっという間に終わってしまった。

このような経験はもう二度と訪れないのかもしれないけど、もう一度、その瞬間を体験したいと感じた。今度はその瞬間をもっと噛みしめたいと思う。

その一方で、今回私が優勝できたことで、誰にでもチャンスがある競技であると感じた方も多いと思う。

実際、その通りだと思う。大会前の私は練習で打っていたアプリやコンピュータに負け続けるという経験を何度も繰り返した。

今回のワールドカップによって得られた世界チャンピオンという肩書とは裏腹に、今後も自分は様々な場面で負け続ける経験をすることになると思う。

でも、ワールドカップでの2連覇、国内大会の優勝という次のステップへ進むために、これからも精進していきたいと思う。

## ④ミラクルファイブに関するご要望

今後、ミラクルファイブをより一層普及していくにあたっては、対人で対局できるインターネットサイトの必要性を感じていた。

特に今回一番練習で苦しんだのは環境面であった。対人で打てるプレーヤーも少ない中で、いかに実戦経験を積むかというのは大きなポイントであったと思う。

ミラクルファイブの普及のため、対局サイトの構築は是非とも要望させていただきたいと思っている。

長々と記述させていただきましたが、今回のワールドカップを企画された皆様、大会運営に関わってくれた皆様、選手のプレーヤーの皆様、練習に付き合ってくれた皆様、優勝を祝福してくれた皆様、本当にありがとうございました。





1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16
17	18	19	20
21	22	23	24
25	26	27	28

20年近く前に出会ったこのゲーム、名前は SkyGuest に変わったものの、世界一を競う大会が開催され、そしてそれに自分が出ることになるなど、当時は想像もしていませんでした。

決勝の相手は日本大会同様腰野選手。日本大会決勝では2連勝で下している相手ですが、一発勝負では何が起るかわかりません。序盤から、普段以上に慎重に着手を選びました。

この SkyGuest というゲーム、ある意味オセロと似ているところがあり、Miracle5 の中で私が最も好きなゲームです。

最終的に石を多く残した方が勝ちとなるのがオセロですが、誰でも知っている通り、最初からたくさん石を取って行くのは自滅行為です。

自分の駒を4つ相手の陣地に入れると勝ちになるのが SkyGuest ですが、だからと言ってチェックをしまくってガンガンと進んで敵陣に入ったり、相手に自陣に入られないように一番手前の駒を最後まで動かさないでいると、実はこれも自滅行為となります。

○の腰野選手は40手目で、敵陣に3つの駒を入れることに成功しました。それに対して、●の私は1つの駒しか敵陣に入れてません。(図1)

しかしこの局面、白が有利なのかと言うとそうではありません。自陣に残る駒が1つだけとなった黒ですが、白は○\*(太陽)を動かして右下の●をチェックする術はなく、黒はこの駒さえ動かさなければ即死はしないわけです。そして●の私の53手目の後の局面。(図2)

白が自陣から駒を動かさなかったツケがここで表面化します。前2行を黒の駒で埋め尽くされており、ここで白は、どうやっても1手で3歩以上前進する必要があります。

ゆっくり進むのがポイントとなるこのゲームで、3歩前進を強いられるのは致命傷となります。

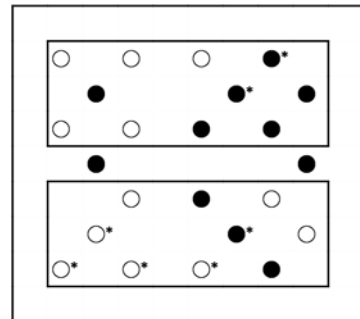
オセロで言うと、相手の壁を温存するために辺を取りまくって頑張ったものの、ギリギリ手を残されて派手に壁を破って行かなければならない状況です。

20年くらい前、長谷川会長主催のミラクルファイブ練習会に参加し、長谷川会長に相手をして頂いた成果がまさにこのゲームで出ました。

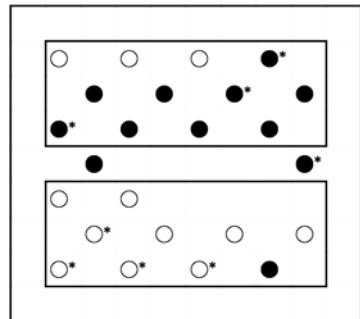
オセロではまだ一度も世界一になれていない私ですが、長谷川会長がオセロの次に発明されたこのゲームで世界一になれたこと、大変うれしく、誇りに思っています。

このようなすばらしい大会を開催して下さいました長谷川会長、メガハウスの皆様、本当にありがとうございました。

No.	夜	from	to	check	昼	from	to	check
1-2	●	18	14		○*	5	16	!
3-4	●	20	13		○*	8	15	!
5-6	●	19	8		○*	15	19	!
7-8	●	14	5		○*	16	20	
9-10	●*	24	16	!	○	12	14	
11-12	●*	21	18	!	○	14	24	
13-14	●*	13	12		○*	7	13	!
15-16	●	17	15	!	○*	20	21	!
17-18	●	25	17	!	○*	21	25	
19-20	●*	18	14	!	○*	11	20	!
21-22	●*	16	7	!	○	4	11	!
23-24	●*	7	4		○*	13	18	
25-26	●	27	21	!	○*	18	27	
27-28	●*	14	7	!	○	11	14	
29-30	●	15	11	!	○*	6	13	!
31-32	●	17	16		○*	13	17	!
33-34	●	21	18		○*	17	21	!
35-36	●	18	13		○	14	18	!
37-38	●*	22	17		○*	19	22	!
39-40	●	26	19	!	○*	22	26	
41-42	●	12	6		○	18	22	
43-44	●*	17	15		○	10	14	
45-46	●	16	12		○	9	16	
47-48	●	13	10		○	14	18	
49-50	●*	15	9		○	16	17	
51-52	●*	23	16	!	○	20	23	
53-54	●	19	13		○	3	19	
55-56	●	7	3		○	2	7	
57-58	●	6	2		○	7	14	
59-60	●	12	7		○	14	20	
61-62	●*	16	12		○	1	6	
63	●	5	1					



(図1)



(図2)

オセロワールドカップの開催おめでとうございます。また、ミラクルファイブを開催種目にさせていただいたこと、アタック好きのプレーヤーとして大変うれしく感謝いたします。私がオセロの大会に出始めたのが1978年頃なので今年で35年になりました。今回は残念ながらオセロの本戦には出られませんが、幸運にもミラクルファイブのアタックの部門があり、出場することができました。

アタックの部門の出場者は全部で16名。外国の方が半分以上を占め、国際色の豊かな大会となりました。なにぶんにも私自身は海外プレーヤーとアタックを打つのは初めてです。どんな打ち手をするのか興味津々で第一戦目を迎えました。1, 2回戦は海外のプレーヤーとの対戦でやはりまだ打ち方になれていない面もあるようで、なんとか勝利を収めました。海外プレーヤー中にも初めての公式戦とは思えない筋のすごくよい方もいて、感心もさせられました。準決勝は栗田さん、オセロでは勝てる気がしませんが、ここはアタック、こちらは新手を繰り出して有利な形勢を保ちながら進めることができました。

大森さんとの決勝は、昨年10月におこなわれたミラクルファイブ名人戦アタック部門決勝の再現となりました。名人戦では先勝されたあとの2勝で辛くも勝つことができましたが、今回は一番勝負であり、一気に勝負がつくというアタックの特性もふまえて、気を引き締めて臨みます。序盤で月と太陽を交換し、数手の間、様子見。形としては、こちらの手の自由度がやや高く、少しだけ打ちやすいかと考えていました。

さらに10手数手ほど進んだところに、もう一つの月と太陽をそれぞれ取り合いました。ここで昇格のルールの適用です。私の試合では初めての適用であり、それぞれ交互に盤上のコマを裏返して、月と太陽を2個ずつとしました。ところがこの昇格の手順が私に幸運をもたらしました。決め手となる右下隅の駒を月に変えることができたのです。この月の駒がキープポイントとなり、あとは前に進むだけ。緊張の中にも勝利がみえた瞬間はほっとしました。

アタックは勝っても負けてもまさに紙一重。真剣勝負の醍醐味がここにあります。今回のワールドカップという大きなイベントの中、東京ソラマチという世界に誇れる会場で、世界のプレーヤーと真剣な対戦できたこと、これはまさしく至福そのものでした。このような機会を与えてくださったことを重ねて感謝申し上げます。まさに紙一重の競技ではありますが、第一回の栄誉を誇りに、ゲームを楽しみながら、少しでも長くこの王座を守っていきたいと思います。



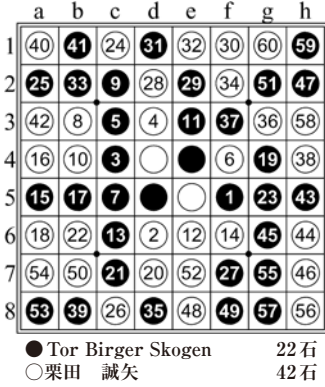
OWC 特選棋譜

<p>予選1回戦 (11)</p> <p>●時 優瑚 29石 ○Romy Hidayat 35石</p>	<p>予選1回戦 (12)</p> <p>●岡本 一樹 38石 ○Arthur Juigner 26石</p>	<p>予選1回戦 (13)</p> <p>●Borja Moreno Fernández 51石 ○篠原 諒 13石</p>	<p>予選1回戦 (14)</p> <p>●Miroslav Voracek 31石 ○倉橋 哲史 33石</p>
--	---	--	---

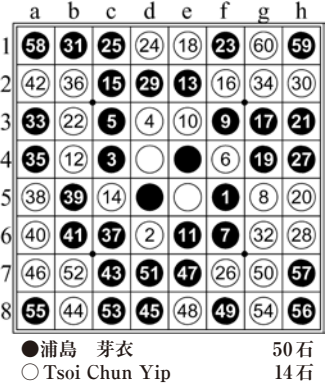
<p>予選1回戦 (17)</p> <p>●篠原 諒 28石 ○Caroline Odsell 36石</p>	<p>予選1回戦 (18)</p> <p>●江崎 祐太 53石 ○Cecilia Norgren 11石</p>	<p>予選1回戦 (19)</p> <p>●David Beck 24石 ○早坂 敏江 40石</p>	<p>予選1回戦 (20)</p> <p>●Chen Kai 35石 ○山中 真美 29石</p>
---	--	---	---



予選1回戦 (21)



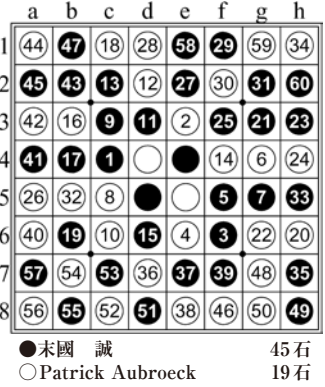
予選2回戦 (1)



予選2回戦 (2)



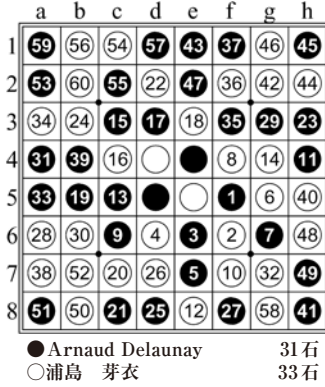
予選2回戦 (3)



予選3回戦 (5)



予選3回戦 (6)



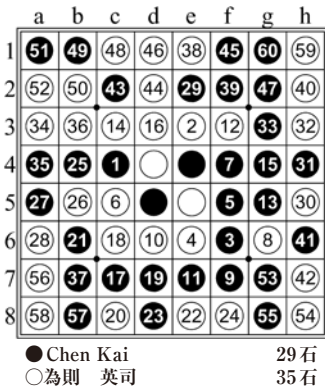
予選3回戦 (8)



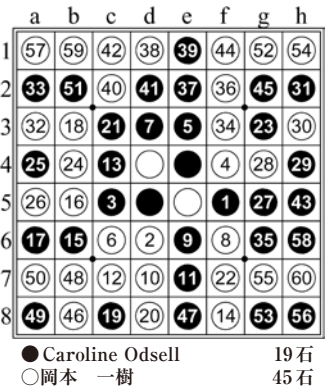
予選3回戦 (21)



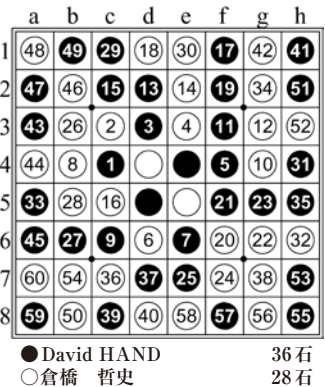
予選2回戦 (5)



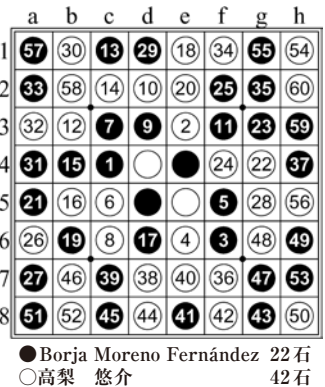
予選2回戦 (6)



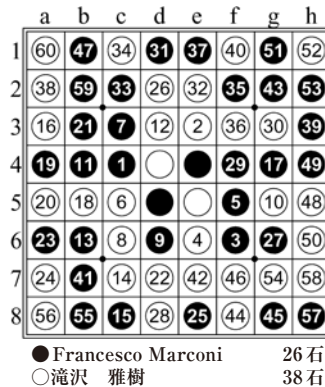
予選2回戦 (7)



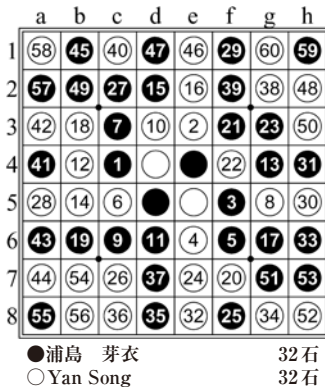
予選2回戦 (8)



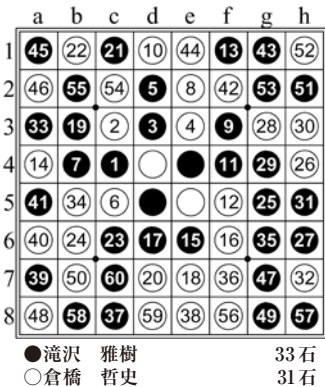
予選3回戦 (23)



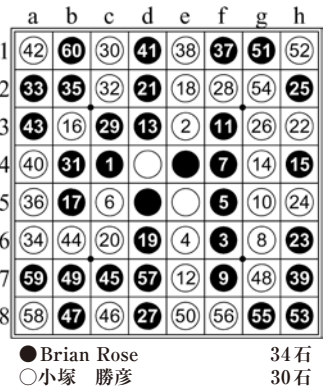
予選4回戦 (3)



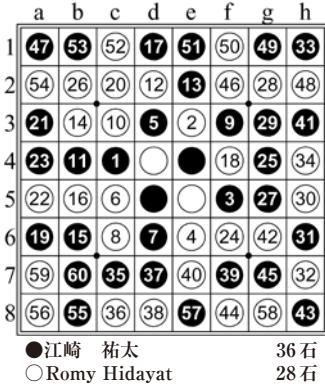
予選4回戦 (20)



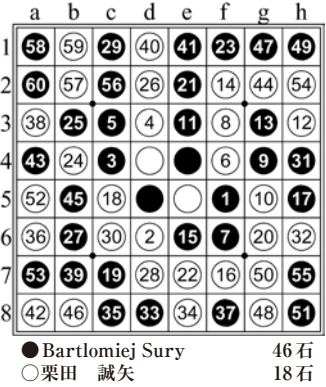
予選5回戦 (20)



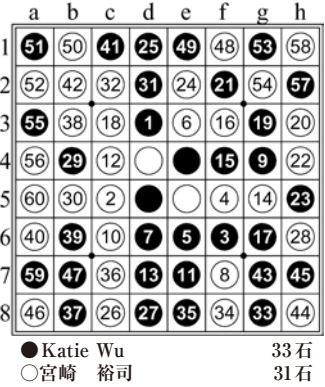
予選2回戦 (9)



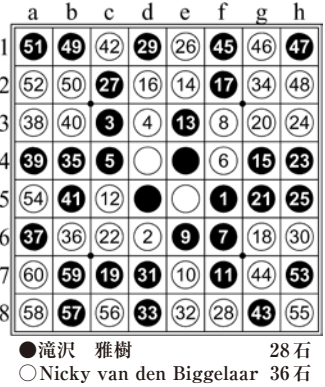
予選2回戦 (11)



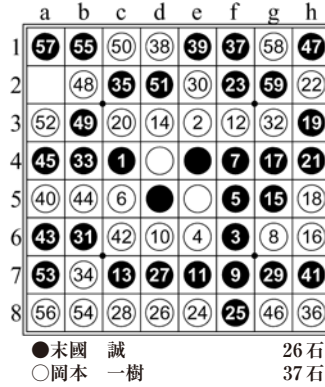
予選2回戦 (15)



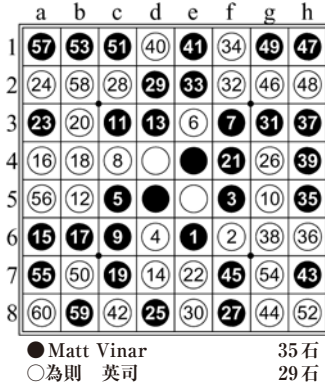
予選2回戦 (18)



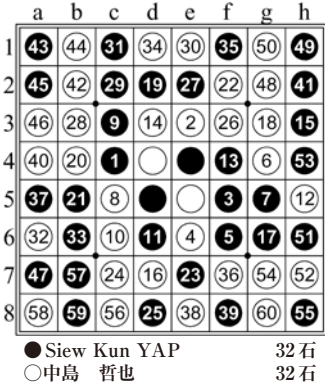
予選6回戦 (1)



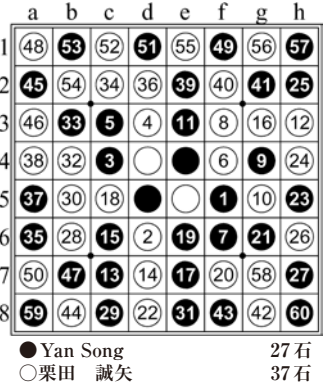
予選6回戦 (3)



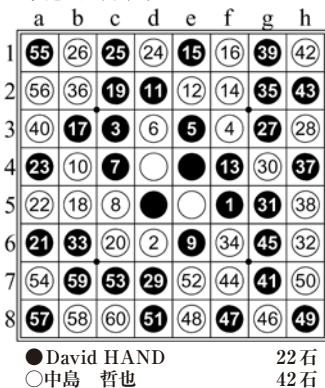
予選6回戦 (7)



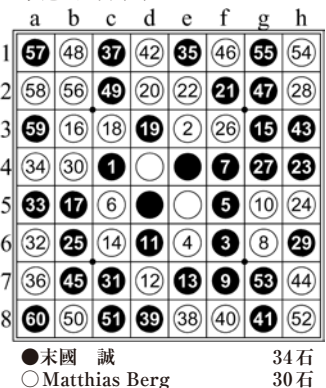
予選6回戦 (9)



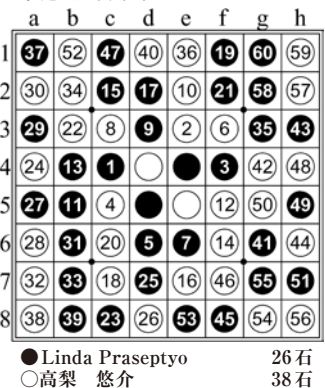
予選3回戦 (1)



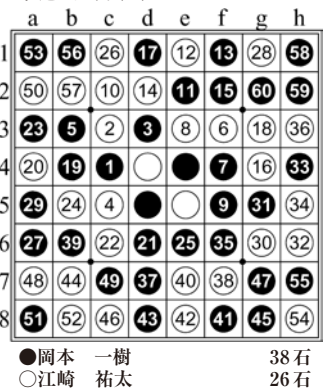
予選3回戦 (2)



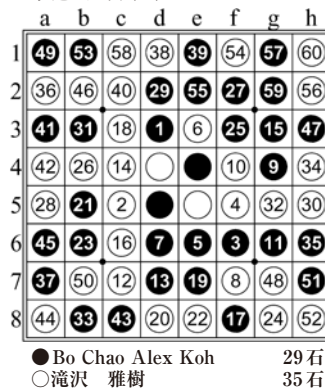
予選3回戦 (3)



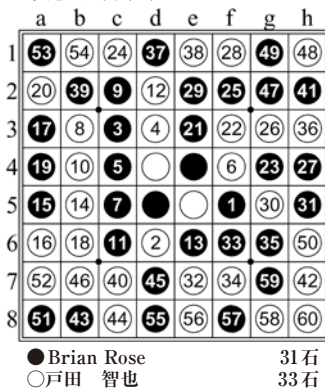
予選3回戦 (4)



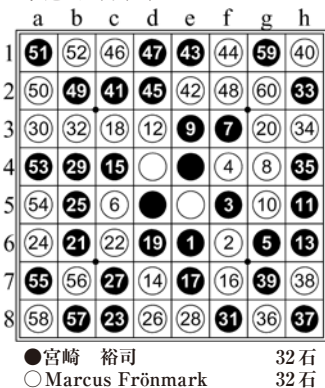
予選6回戦 (10)



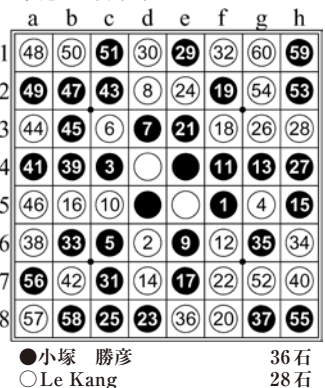
予選6回戦 (14)



予選6回戦 (22)



予選6回戦 (23)





予選7回戦(3)

8x8 Othello board with numbered stones (1-60) and player names: 江崎 祐太 (42石), Martin Ødegård (22石).

●江崎 祐太 42石
○Martin Ødegård 22石

予選7回戦(5)

8x8 Othello board with numbered stones (1-44) and player names: Matthias Berg (20石), 栗田 誠矢 (44石).

●Matthias Berg 20石
○栗田 誠矢 44石

予選7回戦(10)

8x8 Othello board with numbered stones (1-54) and player names: 戸田 智也 (33石), Patrick Aubroeck (31石).

●戸田 智也 33石
○Patrick Aubroeck 31石

予選7回戦(11)

8x8 Othello board with numbered stones (1-60) and player names: Dong Zhen (28石), 為則 英司 (36石).

●Dong Zhen 28石
○為則 英司 36石

予選11回戦(4)

8x8 Othello board with numbered stones (1-44) and player names: 江崎 祐太 (30石), 為則 英司 (34石).

●江崎 祐太 30石
○為則 英司 34石

予選12回戦(1)

8x8 Othello board with numbered stones (1-56) and player names: 栗田 誠矢 (32石), 高梨 悠介 (32石).

●栗田 誠矢 32石
○高梨 悠介 32石

予選12回戦(2)

8x8 Othello board with numbered stones (1-48) and player names: 戸田 智也 (35石), 為則 英司 (29石).

●戸田 智也 35石
○為則 英司 29石

予選12回戦(13)

8x8 Othello board with numbered stones (1-53) and player names: Takuji Kashiwabara (32石), 宮崎 裕司 (32石).

●Takuji Kashiwabara 32石
○宮崎 裕司 32石

予選8回戦(1)

8x8 Othello board with numbered stones (1-60) and player names: 江崎 祐太 (26石), 末國 誠 (38石).

●江崎 祐太 26石
○末國 誠 38石

予選8回戦(2)

8x8 Othello board with numbered stones (1-58) and player names: 岡本 一樹 (39石), 栗田 誠矢 (25石).

●岡本 一樹 39石
○栗田 誠矢 25石

予選9回戦(1)

8x8 Othello board with numbered stones (1-45) and player names: David HAND (26石), 岡本 一樹 (38石).

●David HAND 26石
○岡本 一樹 38石

予選9回戦(4)

8x8 Othello board with numbered stones (1-56) and player names: 為則 英司 (18石), 高梨 悠介 (46石).

●為則 英司 18石
○高梨 悠介 46石

予選13回戦(4)

8x8 Othello board with numbered stones (1-39) and player names: Albert Kortendijk (29石), 岡本 一樹 (35石).

●Albert Kortendijk 29石
○岡本 一樹 35石

予選13回戦(5)

8x8 Othello board with numbered stones (1-47) and player names: 末國 誠 (33石), Romy Hidayat (31石).

●末國 誠 33石
○Romy Hidayat 31石

予選13回戦(6)

8x8 Othello board with numbered stones (1-52) and player names: 小塚 勝彦 (33石), 栗田 誠矢 (31石).

●小塚 勝彦 33石
○栗田 誠矢 31石

予選13回戦(7)

8x8 Othello board with numbered stones (1-38) and player names: 戸田 智也 (35石), Borja Moreno Fernández (29石).

●戸田 智也 35石
○Borja Moreno Fernández 29石

予選9回戦(10)

8x8 Othello board with numbered stones (1-45) and player names: 滝沢 雅樹 (32石), Yan Song (32石).

●滝沢 雅樹 32石
○Yan Song 32石

予選9回戦(16)

8x8 Othello board with numbered stones (1-59) and player names: 小塚 勝彦 (31石), Takuji Kashiwabara (33石).

●小塚 勝彦 31石
○Takuji Kashiwabara 33石

予選10回戦(3)

8x8 Othello board with numbered stones (1-44) and player names: 高梨 悠介 (39石), 滝沢 雅樹 (25石).

●高梨 悠介 39石
○滝沢 雅樹 25石

予選11回戦(2)

8x8 Othello board with numbered stones (1-34) and player names: 戸田 智也 (36石), 高梨 悠介 (28石).

●戸田 智也 36石
○高梨 悠介 28石

予選13回戦(8)

8x8 Othello board with numbered stones (1-46) and player names: 江崎 祐太 (22石), Nicky van den Biggelaar (42石).

●江崎 祐太 22石
○Nicky van den Biggelaar 42石

予選13回戦(11)

8x8 Othello board with numbered stones (1-52) and player names: Dominik Nowak (19石), 滝沢 雅樹 (45石).

●Dominik Nowak 19石
○滝沢 雅樹 45石

予選13回戦(14)

8x8 Othello board with numbered stones (1-48) and player names: Joanna Willam (36石), 浦島 芽衣 (28石).

●Joanna Willam 36石
○浦島 芽衣 28石

予選13回戦(15)

8x8 Othello board with numbered stones (1-51) and player names: 宮崎 裕司 (30石), 中島 哲也 (34石).

●宮崎 裕司 30石
○中島 哲也 34石

予選11回戦(10)

8x8 Othello board with numbered stones (1-55) and player names: Yan Song (33石), 宮崎 裕司 (31石).

●Yan Song 33石
○宮崎 裕司 31石

予選12回戦(7)

8x8 Othello board with numbered stones (1-53) and player names: Albert Kortendijk (35石), 江崎 祐太 (29石).

●Albert Kortendijk 35石
○江崎 祐太 29石

予選12回戦(12)

8x8 Othello board with numbered stones (1-48) and player names: 浦島 芽衣 (25石), Romy Hidayat (39石).

●浦島 芽衣 25石
○Romy Hidayat 39石

予選12回戦(17)

8x8 Othello board with numbered stones (1-53) and player names: Katie Wu (29石), 中島 哲也 (35石).

●Katie Wu 29石
○中島 哲也 35石

予選13回戦(23)

8x8 Othello board with numbered stones (1-42) and player names: Tom Schotte (36石), 山中 真美 (28石).

●Tom Schotte 36石
○山中 真美 28石

準々決勝(1)

8x8 Othello board with numbered stones (1-52) and player names: David HAND (30石), 岡本 一樹 (34石).

●David HAND 30石
○岡本 一樹 34石

準々決勝(2)

8x8 Othello board with numbered stones (1-36) and player names: 高梨 悠介 (28石), 栗田 誠矢 (36石).

●高梨 悠介 28石
○栗田 誠矢 36石

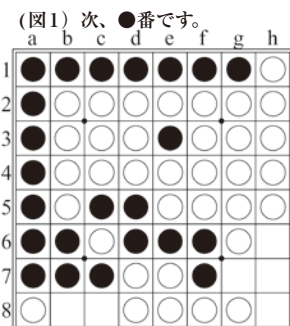
準々決勝(4)

8x8 Othello board with numbered stones (1-52) and player names: Arnaud Delaunay (37石), 戸田 智也 (27石).

●Arnaud Delaunay 37石
○戸田 智也 27石



こんにちは、オセロ公認指導員(こうにんしどういん)の坂口 和大(さかくち かずひろ)です。  
図1で●(1手目)はどこに打てば勝てるでしょうか?



オセロの終盤は白番(後手番)が打ちやすい。理由は「偶数理論」と言われる偶数空きは黒から打つ事になり、白は奇数空きに打てるようになる局面が多いからである(2個空き、4個空きなどの個別の場所での終手を打てて「終手で相手の石が多く取れる」事が多いためです)

図1で盤面は2個空き(b8, c8)と4個空き(g7, h6, h7, h8)の6個空きの盤面です。「黒番→白番→黒番→白番→黒番→白番」の黒が3回と白が3回打って終局になる図1の盤面で黒は23個です。しかも白は取ろうと思えばh8の角も確実に取れる図1の局面。黒23個の図1の盤面から黒33個以上取って黒が勝てるイメージを持って欲しいのが今回のテーマです。

図1でのポイントは、すでに図1の盤面で白石は35個ある。黒石は23個である。あと3回黒が打ち(黒→白→黒→白→黒→白)で黒が33個以上にならないと黒は勝てない。どの場所を黒石で増やして23個を33個以上にするかです。

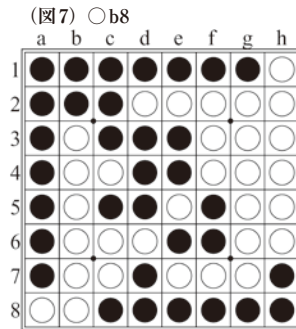
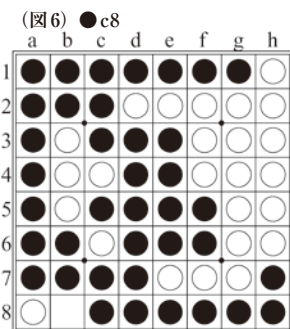
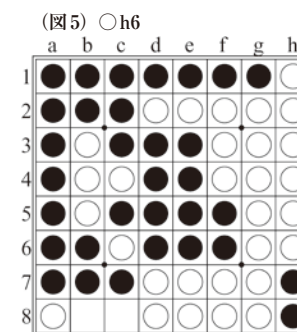
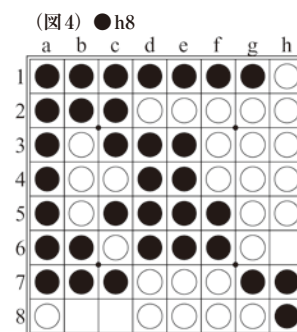
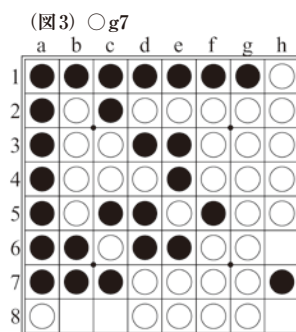
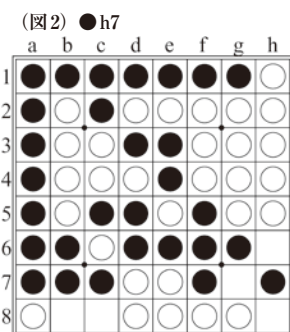


図7(●33石、○31石)で黒勝ちになりました。  
初手●のh7がh7~b1のナナメの石を黒石にして次の白が偶数理論に沿って打つとa1~h8のナナメも黒石で残せる好手です。  
図3で白が○h6も良さそうに見えるので、図3(○g7)でなく○h6の手順を図8(○h6)以下に示します。

※(図2の盤面から○が○h6に打った場合の盤面変化↓です)

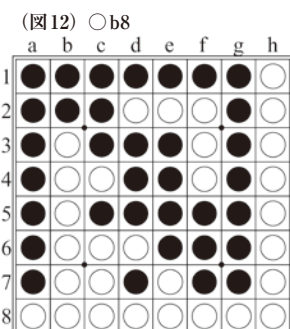
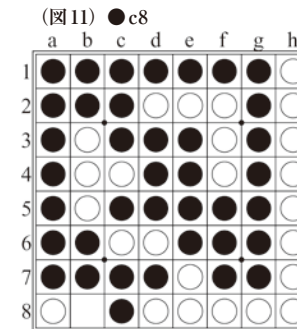
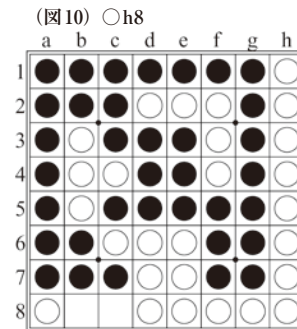
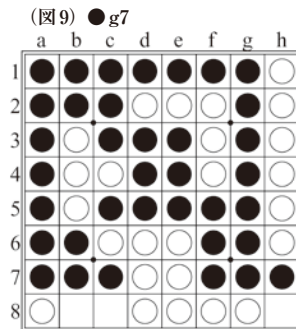
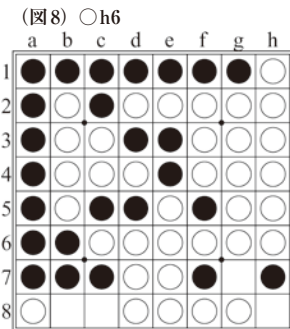
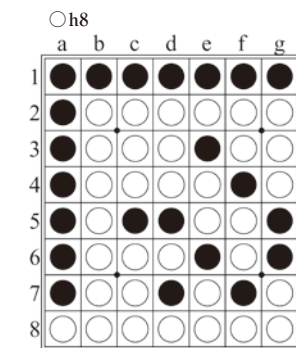
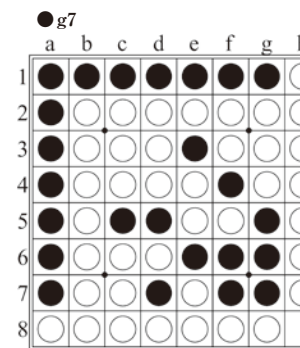
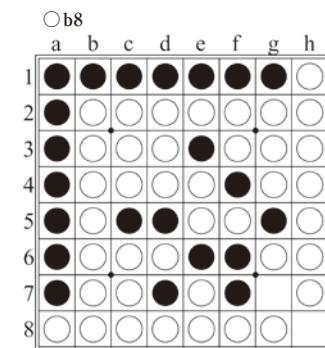
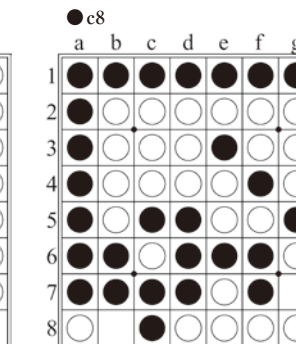
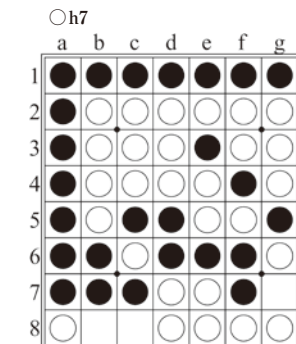
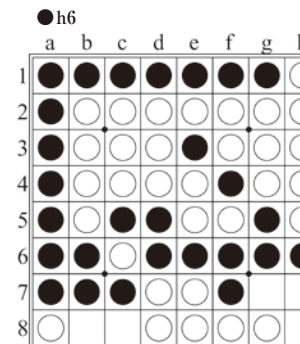


図12(●34石、○30石)で黒勝ちになりました。  
ポイントは、「終局した時に、ナナメライン、縦の列、横の列、についてどこを自分の石で残すか」のイメージです。【ライン(図1の盤面でb2, c3, d4, e5, f6, g7のa1~h8までのナナメライン)を自分の石にする事を考える】事ができれば  
(最終盤面でb2, c3, d4, e5, f6, g7が黒石、白石、どちらの石になるかは大きな差である)

※参考として失敗する手順も以下に示します、頭のなかで上の盤面変化との違いを何度もイメージしてください。

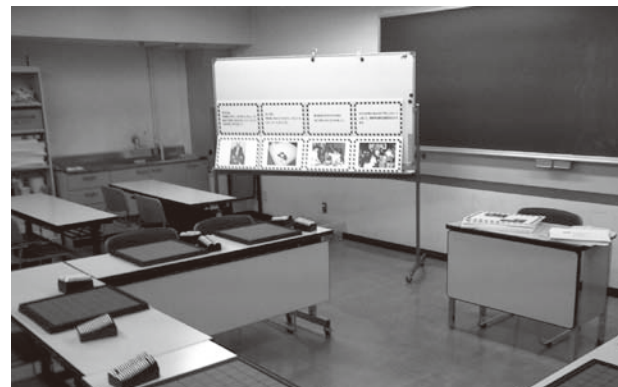
図1の盤面から●h6、もしくは●g7に打った場合はどちらも最終盤面は●石22個(○石42個)です、以下に●h6に打った場合の盤面変化を紹介しておきます。

オセロで大事なのは終局盤面で石が多くなることのみで、盤面の石の場所が角や外辺である必要は無いのです。



で白勝ちになりました。

★「おもちゃ美術館 オセロの日」(2013年は2月、4月、6月、8月、10月、12月の第4土曜日、10時から16時)に東京の四谷三丁目駅近くの東京おもちゃ美術館に坂口 和大がいます。(http://goodtoy.org/ttm/event/game.html#othello)他に「おもちゃ美術館オセロ親子ペア大会」「東京おもちゃまつりなどイベントでオセロの日」もあります。女流棋士の方、バックギャモンの世界チャンピオンの方など他ゲームの専門の方が来る日もオセロ同様にあります。おもちゃ美術館はネットオセロ中心の方にもお勧めです。オセロ盤でのオセロの心地良い手触り、オセロの楽しさを体験しにおもちゃ美術館に一度来館してみてください(日程は、東京おもちゃ美術館のHPで確認願います。)



カルチャースクール(東急セミナーBE、二子玉川ライズS. C)でオセロの達人での写真

### 昇段・昇級おめでとう

- |                                |                   |                    |
|--------------------------------|-------------------|--------------------|
| 七段 伊藤 純哉 (北 関 東)               | 初段 矢口 弘幸 (神 奈 川)  | 2級 松下 直央 (兵 庫)     |
| 五段 Arnaud Delaunay (フ ラ ン ス)   | 初段 長尾 一樹 (神 奈 川)  | 2級 森末 沙依子 (中 四 国)  |
| 五段 David HAND (イ ギ リ ス)        | 初段 土屋 正太郎 (東 関 東) | 3級 坂田 亮二 (北 関 東)   |
| 五段 Joanna Willam (イ ン ド ネ シ ア) | 初段 村田 匠 (兵 庫)     | 3級 大江 輝豊 (中 部)     |
| 四段 鳴海 久俊 (東 関 東)               | 1級 木村 晃一 (中 部)    | 3級 齋藤 廣騎 (近 畿・北 陸) |
| 四段 後藤 雅宏 (北 関 東)               | 1級 多田 知礼 (中 四 国)  | 3級 玉川 博明 (近 畿・北 陸) |
| 三段 高橋 永 (東 京)                  | 1級 菊池 教史 (茨 城)    | 6級 松下 怜平 (兵 庫)     |
| 二段 宮坂 清貴 (北 海 道)               | 1級 田村 正徳 (東 京)    |                    |
| 初段 白井 宇京 (東 京)                 | 1級 松本 崇希 (北 関 東)  |                    |



# ブロック・支部だより

## 北海道

- ◎札幌オープン
  - 日時:3月24日(日)、4月28日(日)、5月26日(日) 12時～17時
  - 参加費:非会員800円、会員500円 初回参加は無料、高校生以下・障がい者は200円引き ■参加資格:どなたでも
  - 大会形式:スイス式6回戦、各20分持ち、引分あり ■段級位認定あり(最高二段まで)
- ★会場はすべて、札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル10階会議室(札幌市時計台の正面です)
- 問合せ:佐々木惣平(TEL:090-5226-8380 E-mail: cruel2bkind@yahoo.co.jp)

## 東北

- ◎東北地区名人戦
  - 日時:3月10日(日)■参加資格:どなたでも ■参加費:?
  - 詳細:一般社団法人日本オセロ連盟ホームページ参照

## 新潟

- ◎新潟練習会
  - 日時:月2回 ■参加資格:どなたでも ■参加費:無料
- ◎第64回新潟県定期オセロ大会
  - 日時:4月7日 受付:13時 試合開始13時30分■参加資格:どなたでも ■参加費:会員500円 一般600円
- ★会場は全て新潟市万代市民会館。新潟駅万代口より徒歩5分。新潟中央郵便局裏。
- 問い合わせ先 ◆電話(滝沢 17時以降)090-7715-1707
- ◆新潟支部Eメール melon87v@niigata-othello.info ◆ホームページ http://niigata-othello.info

## 東関東

※一般社団法人日本オセロ連盟ホームページ参照

## 茨城

- ◎水戸定例会
  - 日時:10:30～17:00ごろまで 受付開始は10:15 3月20日開催 通常は第3日曜に開催。■会場:みと文化交流プラザ
  - 会費:一般800円 高校生以下300円(ただし会員証提示で一般・高校生以下共に300円割引) ■参加資格:どなたでもどうぞ
- ◎水戸若獅子戦・水戸黒獅子戦
  - 日時:3月2日(土)13:00～17:00ごろまで 受付開始は12:45 通常は第1土曜日開催 ■会場:みと文化交流プラザ
  - 会費:一般800円 高校生以下300円(ただし会員証提示で一般・高校生以下共に300円割引)
- ◎つくばファーストチャレンジ・セカンドフェイス
  - 日時:5月12日(日)10:30～17:00ごろまで ■会場:つくばカピオ
  - 会費:(ファーストチャレンジ)一般500円 高校生以下無料 (セカンドフェイス)一般1000円 高校生以下500円
- その他詳細は日本オセロ連盟HPをごらんください。
- 問合せ:029-232-3680(和泉)まで[ただし、平日の午後7～9時まででお願いします。]

## 北関東

- ◎川越8スターズオセロ大会(午前)&第233回川越順位戦(午後)開催
  - 日時:3月17日(日)8スターズ10時、順位戦12時30分試合開始 ■参加資格:どなたでもOK
- ◎第21回マスターオープン&第234回川越順位戦 同時開催
  - 日時:4月21日(日)ともに12時30分試合開始 ■参加資格:(マスターオープン)40歳以上、(順位戦)どなたでもOK
- ◎第30期川越棋聖戦&第12期川越女王戦&第2回川越王子戦 同時開催
  - 日時:5月26日(日)ともに12時30分試合開始 ■参加資格:(棋聖戦)どなたでも、(女王戦)女性、(王子戦)小学生
- 上記の会場はすべて川越西文化会館(東武東上線霞ヶ関駅北口下車徒歩10分)
- 連絡先:後藤宏(携帯:090-7635-8933)、倉地隆行(e-mail: kurataka@helen.ocn.ne.jp)

- ◎第39回、第40回 館林オープン
  - 日時:2013年3月24日(日)、5月未定 受付12時～、試合開始12時30分 ■会場:館林市文化会館(群馬県館林市城町3-1)
  - 参加資格:どなたでも(初心者歓迎) ■参加費:500円 ■その他:賞品、段級位認定あり
- 問い合わせ:090-4961-8704(山本)もしくはyasuhiro.ouchi2@gmail.com(大内)

## 東京

- ◎りんかいチャレンジカップ
  - 日時:3月2日(土)、5月11日(土)13:00～19:00 ■会場:品川区八潮地域センター
  - 参加費:一般1500円、高校生以下1000円 ■参加資格:どなたでも参加できます ■定員:64名
- ◎品川シーサイドオープン
  - 日時:4月13日(土)13:00～19:00 ■会場:品川区八潮地域センター
  - 参加費:一般1500円、高校生以下1000円 ■参加資格:どなたでも参加できます ■定員:64名
  - 部門:ピギナー部門(級位者) インターメディアイト部門(1級～三段)、アドバンス部門(三段以上)
- 問合せ先:中島哲也(email: nakaji@jp.othello.org Tel:03-3458-0693)
- Webサイト:http://seaside.othello.org/
- ※都合により会場・開催日が変わる場合がありますので、上記Webサイトで確認して下さい。

## 神奈川

- ◎第82回神奈川オープン
  - 日時:3月3日(日)13時10分～18時30分ごろ、ナイトオセロ(練習会)18時30分～20時30分ごろ
  - 会場:ミュウザ川崎 シンフォニーホール「音楽工房」(JR「川崎」駅 西口から徒歩2分)
  - 部門:無差別部門、一般部門 ■参加費:大人1,500円、高校生500円、中学生以下無料
- ◎第1期横浜最高位戦、第8回横浜新人王戦
  - 日時:4月7日(日)13時10分～16時30分ごろ
  - 会場:横浜市文化技能会館(JR根岸線「関内」駅 南口から徒歩5分)
  - 参加資格 横浜最高位戦:どなたでも 横浜新人王戦:初段以下 ■参加費:大人1,500円、高校生以下500円
- ◎真鶴スペシャルオープン2013
  - 開催日:5月11日(土)～12日(日)(一泊二日) ※事前申し込み要
  - 会場:ペンション「SHIOSAI」(神奈川県足柄下郡真鶴町) ■参加費(1泊2食付き):大人12,000円、大学生10,000円、中高生8,000円

## 東海

- ◆東海ブロック【静岡支部】 ●問合せTEL054-202-3212(不在時は留守電へ、折返し連絡します) e-mail sano\_tokai\_othello-lj@yahoo.co.jp(佐野)
- 静岡県名人戦
  - 3月10日(日)10時～■富士市交流センター 会議室2■参加費2000円 ■資格 東海ブロック所属の連盟会員
  - ※静岡市民文化会館改装工事のため、会場を変更しました。お間違えのないようにお願いします
- 静岡県オセロ選手権
  - 4月21日(日)10時～■静岡市民文化会館2階第3会議室
  - 参加費一般1000円中学生以下700円■資格 どなたでも
  - ※今回からオープンの大会となります。静岡県外在住の方、連盟非会員の方も参加できます。
- 静岡県すこやか長寿祭オセロ大会
  - 5月18日(土)12時30分～ ■藤枝市文化センター 2F ■参加費500円 ■資格 昭和29年4月1日以前生まれ
- ◆東海ブロック【浜松支部】 ●お問合せFAX 0538-42-6097 Eメール tks-fjt@mou.ne.jp 浜松支部長 藤田健 まで
- 第80回浜松支部例会
  - 4月7日(日)12時30分～ ワークピア磐田 ■参加費500円 ■申し込み 不要
- 第43回青空オセロ大会
  - 5月6日(月・祝)9時45分～ 浜松アリーナ研修棟3階 第1研修室 ■参加費500円 ■申し込み 不要

## 中部

- ◎大須オセロ定例会
  - 毎月第2日曜(1/13, 2/10, 3/10) 10:00～17:00
  - 場所:大須コミュニティセンター■参加費:一般400円 女性・高校生以下200円■内容:オセロ研究会
- ◎名古屋新星戦
  - 3月20日(祝)11:00～ ■名古屋中生涯学習センター■参加費:500円
- ◎三重鈴鹿オープン
  - 4/27(土)13:00～ 6試合15分■男女協同参画センター ジェフリーすずか■参加費:有段者500円 無級・級位者200円
  - 定員20名■申込先:090-9180-4767(杉山)または mie\_suzukaop@yahoo.co.jp(坂)
- ◎犬山オープン
  - 5月 日時未定 7試合■犬山国際観光センターフロイデ■参加費:1000円(中学生以下と女性は500円)
  - 連絡先:土田大輔(TEL:090-8203-9480)、磯部豊(TEL:052-353-1846)

## 近畿・北陸

- ◎大阪支部定例会
  - 日時:毎月第3日曜日13:00～17:00 ■会場:七道カルチャーセンター(南海本線七道駅より徒歩約3分)
  - 参加費:一般1000円 小中学生:500円 ※レーティング非対象となります。 ●お問い合わせ:松本 TEL:080-1432-1627
- ◎第25回京都オープン
  - 日時:5月3日(祝)■場所:ふれあい会館 京都市西京区大枝北杵掛町1-3-1
- ※詳細は、後日日本オセロ連盟ホームページにて掲載予定ですので、そちらをご参照ください。

## 兵庫

- 【2013年春開催予定のオセロ大会一覧】 ～詳細は連盟HP(大会案内)をご確認ください～
- ◎第十回阪神オープン 場所:西宮市立勤労会館
- ◎青葉チャレンジカップ(初段以下限定) 場所:西宮市立勤労会館
- ◎第8回兵庫スーパーリーグ(三段以上限定) 場所:神戸市立総合福祉センター
- ◎第8回兵庫登竜門リーグ(二段以下限定) 場所:神戸市立総合福祉センター
- 各大会の問合せ先:中西利明 (TEL・FAX) 079-274-0087 (Eメール) hyogo\_othello@ybb.ne.jp

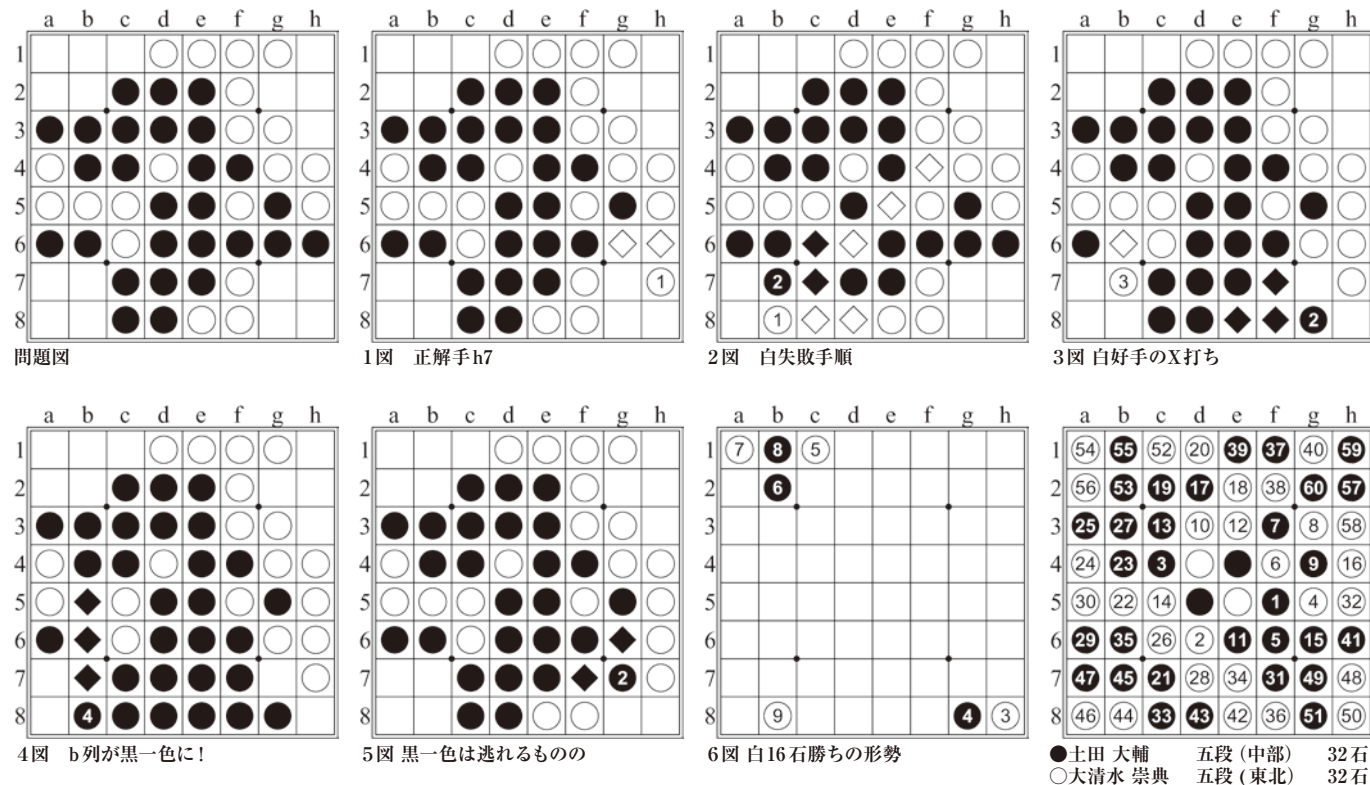
## 中四国

- 5月26日 中四国地区ブロック予選 香川、広島
- 同日開催します 詳しくはHP、もしくは電話で確認よろしくおねがいます
- 問合せ先:TEL09010008490(藤原)

## 九州

※一般社団法人日本オセロ連盟ホームページ参照





【正解 = h7】

問題図の局面での白の考えられる手は、b8とh7の2通りです。一見どちらも大差ないように見えますが、実は大違い。この判断の成否が勝負の行方を大きく左右するのですから、オセロは難しいのです。

しかし、落ち着いて先の展開を考えれば、この局面で正解手を導くことは意外と難しい作業ではありません。黒のねらいを読み、それを如何にして外すかを練り上げることで、この2択の正解が見えてくるのです。

黒のねらいは、白c1→黒b2→白a1→黒b1と上辺のウイングに割り込むことです。こうすることにより、黒は右上の4個空きで、黒h1→白パス→黒h2…と3手打てるようになります。白がこのねらいを阻止するには、どうすればよいのでしょうか。

黒のねらいを阻止する方法は、B列を黒一色にすることです。そうすれば、黒b2→白b1のときにb2が返らないため、黒はh1以外の右上に打たざるを得ません。そうすれば白は偶数理論で悠々と勝つことができるわけです。そう考えると正解は白h7(1図)ということになります。初手白b8は黒b7と埋めた段階で、B列を黒に染めることは不可能ですので、正解ではありません(2図)。

さて、正解手からは3図の進行が自然な流れです。左下で黒a7は以下白a8→黒b8→白a2でダメ、黒a8は白a7でb8に余裕手を作られるのでダメ。よって黒はb8とするしかありません。すると4図の形になりますが、ここでB列に注目してください。黒一色になっています。これで白はc1とウイングを作っても、黒はこれを攻める術を失うわけです。4図からは白c1→黒b2→白a8→黒a7→白h8で黒に手を渡し白快勝です。

ちなみに正解手の後、黒g7(5図)なら、B列一色を逃れることができますが、6図の進行になると、かなり確定石を与えることになる上、b8～h2ラインを白に通されることで右上の連打のうま味が減ってしまうため、黒は全く足りません。

今回は平林栄二さん、山田悠隆さんの2名に応募していただきました。お二人とも正解ですので、当選の賞品を送らせていただきます。

応募はがきの内容をご紹介します。

●王座戦自戦記を読ませて頂くと、中盤以降がいかに難しいかが伝わってきました。選択肢が多い時の判断の仕方が、読んでいて勉強になります。(38歳男性)

☆ 第41回オセロ全日本選手権日程

開催日：2013年7月14日(日)  
会場：すみだリバーサイドホール

☆ オセロワールドカップ2014 代表決定戦

開催日：2013年11月10日(日)  
会場：ハートンホテル東品川

☆ 第12回グランドオセロ名人戦

第7期8スターズオセロ名人戦  
開催日：2013年7月15日(月)(海の日)  
会場：(株)メガハウス

☆ 第6回ミラクルV名人戦

開催日：2013年10月(未定)

☆ 第8期王座戦日程

開催日：2013年9月1日(日)  
会場：ハートンホテル東品川

※各大会の詳細はオセロニュース111号に掲載いたします。

オセロジュニアグランプリ2013 開催決定!!

決勝大会：7月28日(日)

各ブロック大会の日程

北海道	7月6日(土)	名古屋	6月30日(日)
東北	6月22日(土)	三重	未定
関東	7月13日(土)	関西	6月29日(土)
新潟	6月30日(日)	九州	7月6日(土)
静岡	6月22日(土)		

※開催日は予定です。  
※詳細につきましては、4月14日開設のホームページをご覧ください。

ホームページ

オセロジュニアグランプリ 2013

検索

問合せ番号：TEL 03-3847-1810 / 時間：10:00～16:00 月～金曜日(祝日除く)



**問題1** 終盤では、隅を取ることも確定石を増やすことの方が重要になります。正解は実戦の白 g7 → 黒パス → 白 a7 ! → 黒 a8。これで第7行を取って白の4石勝ちです。a8の隅を取ると勝てないので注意して下さい。

**問題2** 滝沢九段は白 a2 と打ったのですが、当然の一手に見えるこの割り込みが14石差損の敗着となってしまいました。正解は白 b7 ! 恐くてなかなか打てない手ですが、黒がどう応じて白が a2 と a8 に打てることを確かめて下さい。左辺と下辺に加えて中の石も多く確保して白の快勝になります。実戦は白 a2 → 黒 h8 以下双方最善で進み Berg 選手の引き分け勝ちとなりました。

**問題3** 打てる場所が多くて迷う局面ですが、「相手の打てる場所を増やさない」「相手が打てる場所を限定する」「相手が打てる場所が悪手だけになるようにする」のが有効な着手の指針です。正解は栗田七段の打った白 b7 ! 以下黒 g2 → 白 g1 ! となり、黒は悪手の a7 か g7 しか打てず白の快勝となりました。

**問題4** もしここで白番ならば白は右下隅を取るしかなく黒は h7 に割り込んで右辺を取ることができます。しかし実際には黒番。黒が困っているように見えますが、伊藤六段は黒 b1 → 白 c1 → 黒 c2 ! これがうまい手順で白は上辺に手がなく、右下に打たざるを得ないでした。「相手に手を渡して悪手を打たせる」呼吸を学んで下さい。

**問題5** 偶数理論とは、簡単に言えば「偶数空きに先着すると不利」「奇数空きに先着すると有利」ということです。理由は、偶数空き(例えば2個空き)に先着すると「自分→相手」と相手に手止まりを打たれ、近辺の石のかかなりの部分が相手のものになるからです。逆に奇数空き(例えば3個空き)に先着すれば「自分→相手→自分」と自分が手止まりを打つことができます。この局面では右下が自分からも相手からも打てる奇数空き。そこに先着する初手黒 g7 が正解で、以下白 h8 → 黒 g7 → 白 h1 → 黒 h2 で右辺を確保し、白にパスさせてから黒 a6 → 白 b6 → 黒 a7 → 白 b7 → 黒 a8 と一本道で黒の快勝です。左下の奇数空きは黒からしか打てないので急いで打つ必要はなかったのですが、実戦ではそこに打ったために局面が紛れてしまいました。

**問題6** 白は右下に白から打てない奇数空きを抱えています。これは偶数理論から大きな負担であり、もはや一手たりとも緩むことの許されない状況。Delaunay 選手は白 f1 ! これが右上の奇数空きに先着して黒に手を渡す好手でした。以下黒 h1 なら白 h2 です。初手で間違えて白 h1 と隅を取ると、黒 f1 に割り込まれた上に h2 が黒からしか打てない1個空き。これは白必敗形です。

**問題7** 黒 g1 ! → 白 h1 → 黒 b2 ! が好手順。これで白は b7 か g8 しか打てず、どちらに打っても黒が隅を取って快勝です。

**問題8** 白 g1 ! が唯一の勝ち手です。以下黒 h2 は白 b7 ! とブラックラインを通されるので、黒は h1 と隅を取るしかありません。以下白 h2 → 黒 a1 → 白 b2 → 黒 a8 → 白 b7 → 黒 g8 → 白 h8 と一本道で白の6石勝ちになります。初手 g1 以外の手ではなぜ白が勝てないかも考えてみて下さい。勉強になるはずです。

**問題9** 残る2箇所はどちらも2個空き。平凡に「黒→白→黒→白」と寄せるようでは両方の空きで白に手止まりを打たれて勝てません。江崎六段は黒 a7 !

**問題10** 黒 a7 は実に鋭い勝負手でした。白が平凡に a8 と隅を取るとブラックライン(a8 ~ h1の斜めライン)が白一色となり黒がパスになります。その結果右上の2個空きには白から先着することになりますが、白 h2 → 黒 g2 にしても白 g2 → 黒 h2 にしても最後の一手で黒の返す石が多く白は勝てません。黒 a7 を見落としていた為則九段は意表を突かれて長考の末に最善の白 h2。これなら黒 g2 で g 列を取られても白 a8 で斜めを取り返して白が2石勝っています。為則九段薄氷の勝利でした。

**問題11** 岡本七段は白 c1 → 黒 d2 → 白 a3 ! これがホワイトラインの白通しをキープする唯一の勝ち手順でした。これ以外では黒に a1 を取られて白が負けてしまいます。何手も前からの読み筋だったようで、ギャラリーが岡本七段の終盤力に感嘆していました。

**問題12** g1 に白から打てない1個空きがあるため、偶数理論は黒のものになっています。多くの有段者はここで偶数理論をキープする展開を考えるのではないのでしょうか。ところが黒 g8 → 白 e8 → 黒 b7 → 白 a8 → 黒 a7 → 白パス → 黒 g1 は白の4石勝ち。黒 e8 → 白 a8 → 黒 g8 → 白 b7 ! → 黒 a7 → 白パス → 黒 g1 も白の4石勝ちです。戸田七段の初手 g1 が終盤の常識に囚われない絶好手! 以下白 e8 → 黒 g8 → 白 b7 → 黒 a7 → 白 a8 で黒の8石勝ちになりました。

**問題13** 滝沢九段は白 a2 と打ったのですが、当然の一手に見えるこの割り込みが14石差損の敗着となってしまいました。正解は白 b7 ! 恐くてなかなか打てない手ですが、黒がどう応じて白が a2 と a8 に打てることを確かめて下さい。左辺と下辺に加えて中の石も多く確保して白の快勝になります。実戦は白 a2 → 黒 h8 以下双方最善で進み Berg 選手の引き分け勝ちとなりました。

**問題14** 中島八段は白 h8 と打ちました。ここは下辺と右辺を白黒どちらが確保するかを決定する天王山ですから、ほとんどの有段者が同じように右下隅を取るのではないのでしょうか。ところがこれが6石差損の悪手だといふのだから分からないものです。実戦は初手白 h8 → 黒 g1 → 白 a5 → 黒 b2 → 白パス → 黒 g7 で黒の8石勝ちになりました。正解は初手白 g1 ! 以下黒 h8 → 白 a5 の時にホワイトラインが白の通しになって黒が b2 に打てないのがポイントで、その後黒 g7 → 白 b2 で終局となります。それでも残念ながら白2石負けなのですが、似たような局面で勝敗が分かれる場合もあるでしょうから、有段者の方はぜひこの筋を憶えておいて下さい。

**問題15** 「双方の打てる1個空きには先着せよ」という終盤の鉄則があります。ほとんどの有段者がノータイトムで白 h2 と打つ場面ですが、これが敗着となったのですからオセロは難しいものです。白 h2 には黒 g8 ! で g 列をそっくり抜かれて白の足りない形勢になってしまいました。正解は白 b2 ! 対して黒 h2 なら白 g8 で細かく白に残っています。初手白 b2 に対する黒の最善手はまたもや h2 を放置する黒 a3 ! もしも栗田七段が初手を b2 と打っていたら勝負の行方は全く不明でした。

**問題16** 正解は白 g2 ! 以下黒 h1 ならば白 f8 → 黒 h8 → 白 h7 → 黒 b2 → 白 b1 → 黒 a1 → 白 a3... と一本道で左下の連打に持ち込んで白の簡明な勝ち。初手白 g2 に対して黒 h8 ならば白 b7 ! → 黒 f8 → 白 b2 → 黒 a1 → 白 b1 → 黒 a3 → 白 h1 → 黒パス → 白 h7 で、これも簡明な白勝ちです。とはいえ、時間の少ない終盤でこの二つの手順を瞬時に頭に浮かべて自信を持って白 g2 に着手できる選手が一体どれだけいるのでしょうか。実戦は初手白 b2。それでも白が勝てそうに見えますが、以下黒 h8 から双方最善で寄せて黒の引き分け勝ちに。最後白が左下で連打したのに勝てないとは、オセロの終盤は難しいものです。実戦の展開に興味のある方はぜひインターネットの OWC 公式サイト (<http://www.o-wc.com/live/>) の第12ラウンド 柏原 vs 宮崎戦をチェックして下さい。この試合も含め、全試合をこのサイトで閲覧することができます。

OWC 特選棋譜

<p>予選4回戦(1)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th><th>f</th><th>g</th><th>h</th></tr> <tr><th>1</th><td>49</td><td>51</td><td>44</td><td>43</td><td>42</td><td>40</td><td>57</td><td>55</td></tr> <tr><th>2</th><td>46</td><td>59</td><td>11</td><td>19</td><td>27</td><td>17</td><td>50</td><td>34</td></tr> <tr><th>3</th><td>47</td><td>10</td><td>3</td><td>4</td><td>14</td><td>26</td><td>22</td><td>24</td></tr> <tr><th>4</th><td>41</td><td>7</td><td>5</td><td>○</td><td>●</td><td>8</td><td>13</td><td>29</td></tr> <tr><th>5</th><td>58</td><td>6</td><td>9</td><td>●</td><td>○</td><td>1</td><td>18</td><td>28</td></tr> <tr><th>6</th><td>39</td><td>37</td><td>16</td><td>2</td><td>15</td><td>12</td><td>23</td><td>21</td></tr> <tr><th>7</th><td>52</td><td>45</td><td>38</td><td>20</td><td>25</td><td>36</td><td>60</td><td>30</td></tr> <tr><th>8</th><td>48</td><td>54</td><td>53</td><td>31</td><td>33</td><td>32</td><td>35</td><td>56</td></tr> </table> <p>●高梨 悠介 36石 ○中島 哲也 28石</p>		a	b	c	d	e	f	g	h	1	49	51	44	43	42	40	57	55	2	46	59	11	19	27	17	50	34	3	47	10	3	4	14	26	22	24	4	41	7	5	○	●	8	13	29	5	58	6	9	●	○	1	18	28	6	39	37	16	2	15	12	23	21	7	52	45	38	20	25	36	60	30	8	48	54	53	31	33	32	35	56	<p>予選4回戦(2)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th><th>f</th><th>g</th><th>h</th></tr> <tr><th>1</th><td>58</td><td>60</td><td>56</td><td>35</td><td>29</td><td>34</td><td>39</td><td>43</td></tr> <tr><th>2</th><td>55</td><td>57</td><td>31</td><td>32</td><td>30</td><td>28</td><td>40</td><td>44</td></tr> <tr><th>3</th><td>38</td><td>20</td><td>3</td><td>4</td><td>13</td><td>33</td><td>19</td><td>26</td></tr> <tr><th>4</th><td>53</td><td>27</td><td>5</td><td>○</td><td>●</td><td>6</td><td>21</td><td>36</td></tr> <tr><th>5</th><td>59</td><td>18</td><td>15</td><td>●</td><td>○</td><td>1</td><td>8</td><td>45</td></tr> <tr><th>6</th><td>54</td><td>16</td><td>14</td><td>2</td><td>9</td><td>7</td><td>12</td><td>42</td></tr> <tr><th>7</th><td>51</td><td>52</td><td>11</td><td>10</td><td>22</td><td>17</td><td>47</td><td>41</td></tr> <tr><th>8</th><td>50</td><td>37</td><td>24</td><td>23</td><td>25</td><td>49</td><td>46</td><td>48</td></tr> </table> <p>●岡本 一樹 39石 ○為則 英司 25石</p>		a	b	c	d	e	f	g	h	1	58	60	56	35	29	34	39	43	2	55	57	31	32	30	28	40	44	3	38	20	3	4	13	33	19	26	4	53	27	5	○	●	6	21	36	5	59	18	15	●	○	1	8	45	6	54	16	14	2	9	7	12	42	7	51	52	11	10	22	17	47	41	8	50	37	24	23	25	49	46	48	<p>予選5回戦(2)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th><th>f</th><th>g</th><th>h</th></tr> <tr><th>1</th><td>54</td><td>34</td><td>33</td><td>26</td><td>52</td><td>25</td><td>50</td><td>48</td></tr> <tr><th>2</th><td>55</td><td>53</td><td>27</td><td>24</td><td>22</td><td>23</td><td>47</td><td>49</td></tr> <tr><th>3</th><td>38</td><td>32</td><td>3</td><td>4</td><td>11</td><td>8</td><td>18</td><td>12</td></tr> <tr><th>4</th><td>31</td><td>30</td><td>5</td><td>○</td><td>●</td><td>6</td><td>9</td><td>45</td></tr> <tr><th>5</th><td>35</td><td>28</td><td>21</td><td>●</td><td>○</td><td>1</td><td>10</td><td>14</td></tr> <tr><th>6</th><td>56</td><td>29</td><td>17</td><td>2</td><td>37</td><td>7</td><td>59</td><td>13</td></tr> <tr><th>7</th><td>60</td><td>41</td><td>15</td><td>16</td><td>19</td><td>20</td><td>58</td><td>46</td></tr> <tr><th>8</th><td>42</td><td>43</td><td>36</td><td>39</td><td>40</td><td>44</td><td>57</td><td>51</td></tr> </table> <p>●岡本 一樹 40石 ○高梨 悠介 24石</p>		a	b	c	d	e	f	g	h	1	54	34	33	26	52	25	50	48	2	55	53	27	24	22	23	47	49	3	38	32	3	4	11	8	18	12	4	31	30	5	○	●	6	9	45	5	35	28	21	●	○	1	10	14	6	56	29	17	2	37	7	59	13	7	60	41	15	16	19	20	58	46	8	42	43	36	39	40	44	57	51	<p>予選7回戦(2)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th><th>f</th><th>g</th><th>h</th></tr> <tr><th>1</th><td>41</td><td>53</td><td>39</td><td>52</td><td>51</td><td>21</td><td>48</td><td>47</td></tr> <tr><th>2</th><td>50</td><td>40</td><td>28</td><td>29</td><td>42</td><td>18</td><td>46</td><td>38</td></tr> <tr><th>3</th><td>43</td><td>23</td><td>3</td><td>4</td><td>15</td><td>19</td><td>13</td><td>35</td></tr> <tr><th>4</th><td>30</td><td>22</td><td>5</td><td>○</td><td>●</td><td>6</td><td>16</td><td>20</td></tr> <tr><th>5</th><td>54</td><td>14</td><td>12</td><td>●</td><td>○</td><td>1</td><td>8</td><td>34</td></tr> <tr><th>6</th><td>57</td><td>26</td><td>17</td><td>2</td><td>9</td><td>7</td><td>31</td><td>49</td></tr> <tr><th>7</th><td>58</td><td>44</td><td>24</td><td>11</td><td>25</td><td>10</td><td>60</td><td>45</td></tr> <tr><th>8</th><td>55</td><td>56</td><td>27</td><td>33</td><td>36</td><td>32</td><td>37</td><td>59</td></tr> </table> <p>●高梨 悠介 29石 ○末國 誠 35石</p>		a	b	c	d	e	f	g	h	1	41	53	39	52	51	21	48	47	2	50	40	28	29	42	18	46	38	3	43	23	3	4	15	19	13	35	4	30	22	5	○	●	6	16	20	5	54	14	12	●	○	1	8	34	6	57	26	17	2	9	7	31	49	7	58	44	24	11	25	10	60	45	8	55	56	27	33	36	32	37	59
	a	b	c	d	e	f	g	h																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	49	51	44	43	42	40	57	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
2	46	59	11	19	27	17	50	34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3	47	10	3	4	14	26	22	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4	41	7	5	○	●	8	13	29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
5	58	6	9	●	○	1	18	28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
6	39	37	16	2	15	12	23	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
7	52	45	38	20	25	36	60	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
8	48	54	53	31	33	32	35	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	a	b	c	d	e	f	g	h																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	58	60	56	35	29	34	39	43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
2	55	57	31	32	30	28	40	44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3	38	20	3	4	13	33	19	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4	53	27	5	○	●	6	21	36																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
5	59	18	15	●	○	1	8	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
6	54	16	14	2	9	7	12	42																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
7	51	52	11	10	22	17	47	41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
8	50	37	24	23	25	49	46	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	a	b	c	d	e	f	g	h																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	54	34	33	26	52	25	50	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
2	55	53	27	24	22	23	47	49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3	38	32	3	4	11	8	18	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4	31	30	5	○	●	6	9	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
5	35	28	21	●	○	1	10	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
6	56	29	17	2	37	7	59	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
7	60	41	15	16	19	20	58	46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
8	42	43	36	39	40	44	57	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	a	b	c	d	e	f	g	h																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	41	53	39	52	51	21	48	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
2	50	40	28	29	42	18	46	38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3	43	23	3	4	15	19	13	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4	30	22	5	○	●	6	16	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
5	54	14	12	●	○	1	8	34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
6	57	26	17	2	9	7	31	49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
7	58	44	24	11	25	10	60	45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
8	55	56	27	33	36	32	37	59																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

編集後記

今回のオセロニュース110号制作にあたり、各部門の優勝者にコメント・解説を依頼しました。届いた記事の多さにビックリ!!

原稿が多い事は非常に嬉しかったのですが、編集作業が大変!オセロニュースの台割も出来ないくらいでした。当初、オセロニュース110号発行は2月末を予定していましたが、2月は28日間と他の月よりも短いに加えて、私が編集作業に手間取った為、3月上旬の発行に成ってしまいました。

私は今、編集委員の増員を考えています。ご協力していただける方、ご連絡下さい。  
※棋譜は、中島哲也氏作のソフトウェアによって作成しました。

オセロニュース編集長・五十嵐利幸 編集委員・村上健・滝沢雅樹・坂口和夫





## 通信販売商品のご案内

オセロ盤・書籍はOthello!JAPAN(オセロジャパン)へお申込下さい。

Othello!JAPAN(オセロジャパン)HP商品購入サイトに商品の写真を掲載いたしております。

注文方法「発注先」に、メールかFAXで以下をご連絡下さい。

1.住所 2.氏名 3.電話番号 4.会員No 5.希望する商品の商品名と個数

発注先: Othello! JAPAN(オセロジャパン) e-mail: order-m@othello.org FAX: 03-3458-0693

送料を含めた金額をご連絡致しますので、以下の口座にお振込ください、入金確認後商品発送致します。

振込先: ジャパンネット銀行 本店営業部(001) 5398437 オセロジャパン ナカジマテツヤ

お問合せ: Othello!JAPAN(オセロジャパン) e-mail: info-m@othello.org Tel: 03-3458-0693

※商品の発送には、全て商品代金の他に送料がかかります。

### ●オセロ盤各種●

#### ①「BEST Othello」



商品サイズ 384×320×39(mm)

定価: ¥2,940(税込)

特別価格: ¥2,600(税込)

会員価格: ¥2,060(税込)

#### ②「大会用公式オセロ盤」オフィシャルオセロ

商品サイズ 395×395×28(mm)

定価: ¥3,465(税込) / 特別価格: ¥3,000(税込)

会員価格: ¥2,425(税込)

#### ③「マグネットオセロ」

商品サイズ 250×250×24(mm)

定価: ¥3,150(税込) / 特別価格: ¥2,700(税込)

会員価格: ¥2,205(税込)

#### ④「オセロ極(きわめ)」

商品サイズ 300×300×35(mm)

定価: ¥3,465(税込) / 特別価格: ¥2,970(税込)

会員価格: ¥2,425(税込)

#### ⑤「オセロ極 Jr」

商品サイズ 112×140×15(mm)

定価: ¥1,260(税込) / 特別価格: ¥1,080(税込)

会員価格: ¥ 882(税込)

### ●オセロの書籍●

#### ★オセロ教室/長谷川五郎 著

価格: ¥2,100(税込)

「オセロとは、どういうゲームなのか?

どうしたら強くなれるか?」

解りやすく述べた一般向けの解説書

#### ★たのしく上達 図解オセロ/中島哲也 著

価格: ¥998(税込)

中島八段の書いたわかりやすいオセロ入門書です。オセロの考え方を

オールカラーの盤面イラストでわかりやすく紹介。基礎の基礎から

上級テクニックまで、練習問題を解きながら楽しく学べます。

## 事務局受付商品のご案内

※商品には別途、消費税と送料(一律525円)がかかります。

注文方法 メールかFAXで以下をご連絡下さい。

1.〒・住所 2.氏名 3.電話番号 4.商品名と個数

注文先: 日本オセロ連盟 e-mail: info@othello.gr.jp FAX: 03-3843-6767

以下の口座に代金+送料(一律525円)をお振込ください、入金確認後商品を発送致します。

振込先: ゆうちょ銀行 口座記号番号: 00190-2-369568 加入者名: 一般社団法人日本オセロ連盟

お問合せ: 日本オセロ連盟 Tel: 03-3843-7611

### 書籍

#### ★オセロゲームの歴史/長谷川五郎 著

河出書房新社◎価格: ¥2,000(税込)

「ゲームの王様(キング・オブ・ゲームス)」オセロ65年の歩み

日本で生まれ、世界で愛されたゲームの歴史 決定版

#### ★オセロの勝ち方/長谷川五郎 著

価格: ¥1,700(税込)

世界でいちばんわかりやすいオセロの基本図書

序盤・中盤の打ち方、そして辺の打ち方まで

#### ☆ミラクルファイブ入門/長谷川五郎 著

価格: ¥1,000(税込)

21世紀の新ゲーム入門書!初心者でもすぐ打てるルール説明。

一流プレイヤーによる対局戦で学ぶ実戦の戦い方。

#### ★史上最強カラー図解 強くなるオセロ/村上健 著

価格: ¥1,000(税込)

三度世界チャンピオンに輝いた村上九段の図解書

基本、序盤、中盤、終盤の理論と最強テクニックを徹底解説!

### ミラクルファイブ各種

ミラクルファイブは新感覚の五目並べ!

2009年アメリカでも発売され、日本(東京)では毎年秋に「ミラクルファイブ日本大会(名人戦)」を開催。

ミラクルファイブ(スタンダード) 価格: ¥3,000(税込)

日本大会で使用の本格盤

ミラクルファイブ(国際競技用) 価格: ¥3,000(税込)

携帯に便利な薄型駒はオフィシャルオセロと同サイズ。

ミラクルファイブ(携帯用) 価格: ¥2,500(税込)

収納時二つ折の盤の間に駒が入り持ち運びに便利、外出先でも楽しめます。

ミラクルファイブ(家庭用) 価格: ¥3,000(税込)

大型の駒と布製盤で迫力ある対局を実感、家族の憩いのひと時に……。※布製盤は、オフィシャルオセロ盤にピッタリ載るサイズ。



「ミラクルファイブ(国際競技用)」

# Othello News No.110

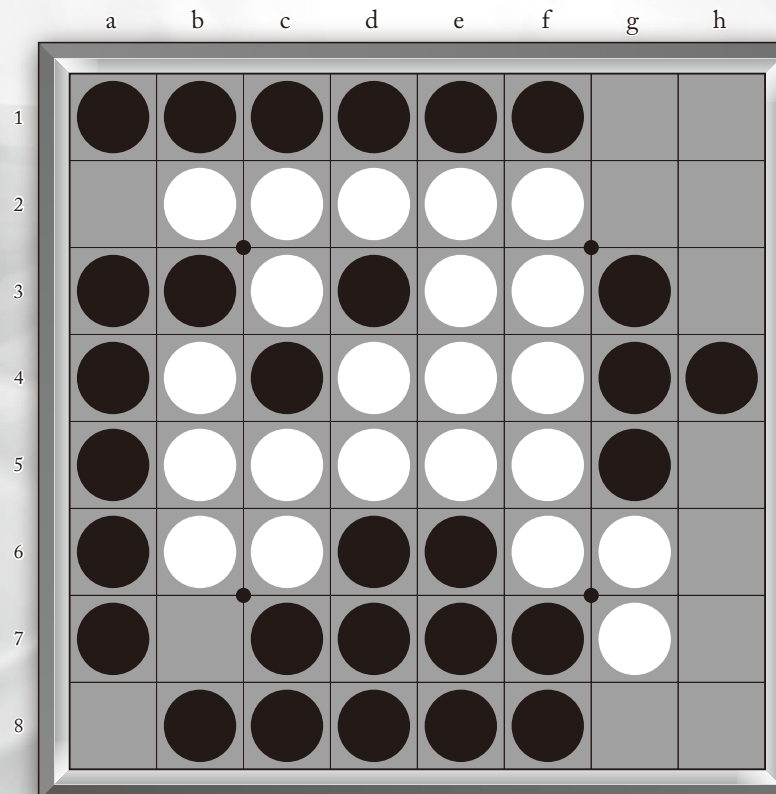
2013年3月発行

OWC2013  
特集号



編集長/五十嵐利幸  
編集/編集委員会  
発行/一般社団法人日本オセロ連盟

事務局  
〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4  
電話 03-3843-17611  
バンダイ第一ビル6F



### 詰めオセロ懸賞問題

#### OWC2013 1回戦より

●Matthias Berg (ドイツ)  
○滝沢 雅樹 (日本)

#### 【白番】

白の勝利を不動のものとするための、最善の一手は?  
(出題:滝沢 雅樹)

#### 応募方法

白番です。ここ白を勝勢に導く最善手を答えてください。その一手に、住所、氏名、会員番号、年齢、電話番号、オセロニュースの感想、一番面白かった記事をお書きの上、ハガキでお送りください。正解者の中から抽選で3名様に、賞品を進呈いたします。

宛先: 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4  
バンダイ第2ビル  
株メガハウス内 日本オセロ連盟事務局  
締切: 平成25年3月末日(消印有効)